

SONY®

MEDIA GATEWAY STATION

PWS-100MG1



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

OPERATION MANUAL

Japanese/English/French/German/Italian/Spanish/Chinese/Korean

1st Edition (Revised 2)



目次

概要	3
システム構成と接続	3
対応機器	3
対応ドライブ	3
対応 NIC	3
各部の名称と働き	4
前面	4
前面（パネルをはずした場合）	4
背面	5
準備	6
初期設定	6
アプリケーションの起動と終了	6
アプリケーションの設定	7
システムの設定	7
メンテナンスアプリケーションの操作	7
使用上のご注意	8
仕様	9

安全のためのご注意がPWS-100 オペレーションガイド（付属）に記載されていますので、ご使用前にお読みください。

概要

本機は、メディアゲートウェイソフトウェア PWA-MGW1 を使用して、4K-Live システムでサーバーに収録されたファイルをメディアにアーカイブしたり、メディアに格納したファイルをサーバーにリトリブするシステムです。オプティカルディスクアーカイブカートリッジ、プロフェッショナルディスク、SxS メモリーカード、およびハードディスクドライブをメディアとして使用できます。

◆ 操作について詳しくは、PWA-MGW1 のヘルプを参照してください。

システム構成と接続

サーバーと本機をイーサネットで接続し、本機の USB 端子にドライブユニットを接続します。

お客様へのお願い

本機のインストールは、ソニーのサービス担当者またはサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。

対応機器

本機が動作を確認している機器を次に示します。

対応ドライブ

下記のドライブとの動作を確認しています。

ODS ドライブ

- ODS-D55U
- ODS-D77U

プロフェッショナルディスクドライブ

- PDW-U1
- PDW-U2

SxS メモリーカード USB リーダーライター

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

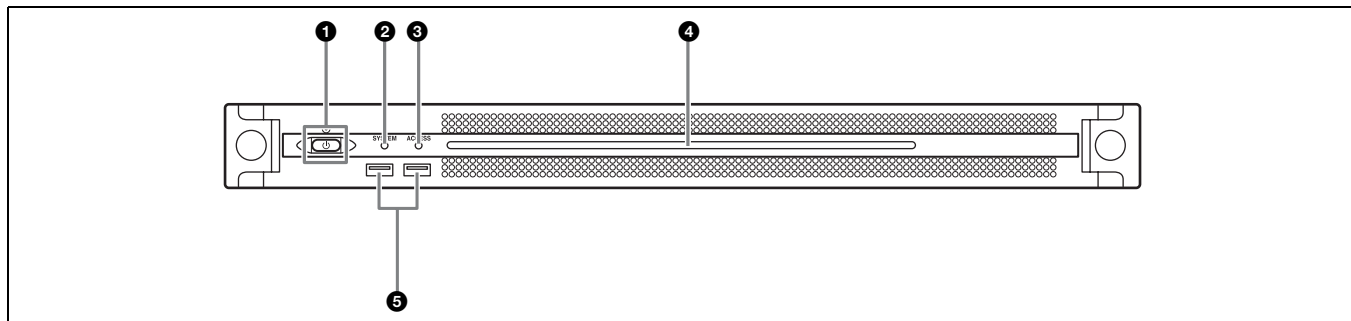
対応 NIC

下記の 10 GbE ネットワークカードとの動作を確認しています。

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

各部の名称と働き

前面



① オン／スタンバイボタンおよびインジケータ

本機のオン／スタンバイを切り換えます。電源コードを接続するとスタンバイ状態になり、インジケータが赤色に点灯します。スタンバイ状態のときにオン／スタンバイボタンを押すと、本機が起動してオン状態になり、インジケータが緑色に点灯します。オン状態のときにオン／スタンバイボタンを2秒以上長押しすると、スタンバイ状態への移行を開始し、スタンバイ状態になるとインジケータが赤色に点灯します。オン状態からスタンバイ状態にした後、再度オンにする場合は、インジケータが赤色に点灯した後3秒以上たってからボタンを押してください。電源コードが接続されていないときは、インジケータが消灯します。

② SYSTEM インジケータ

本機の状態を示します。

緑色点灯：正常動作中

緑色点滅（1 秒周期）：システム起動中またはスタンバイ移行中

オレンジ色点滅（1 秒周期）：ワーニング発生

赤色高速点滅（1/4 秒周期）：エラー発生

③ ACCESS インジケータ

ストレージへのアクセス状態を示します。

消灯：アクセスなし

青色点灯：アクセス中

④ フロントパネル LED

Web メニューでの設定によって、点灯／消灯します。設定は、メンテナンス画面の [Settings] ページ [001: LINE LED] で行います。

⑤ USB 端子（前面）

本機の初期設定をする際に、キーボードやマウスを接続できます。

本書で説明されていない USB 機器については対応していません。

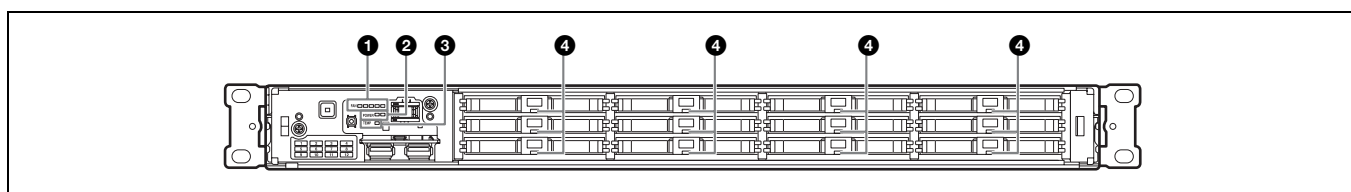
ご注意

- 前面の USB 端子は、両ポートとも給電に対応しています（900 mA）。
- ケーブルは、SuperSpeed USB ケーブルをご使用ください。

前面（パネルをはずした場合）

SYSTEM インジケータや Web メニューの表示でエラーが通知された場合に、パネルをはずしてハードウェア各部のステータスを確認することができます。

パネルをはずすには、前面パネル左右のネジをゆるめ、手前に引きます。



① FAN インジケータ

ファンのいずれかに障害が発生した場合に、対応するインジケータが赤く点灯します。

② POWER インジケータ

AC 電源ユニットのどちらかに故障が検出された場合に、対応するインジケータが赤く点灯します。

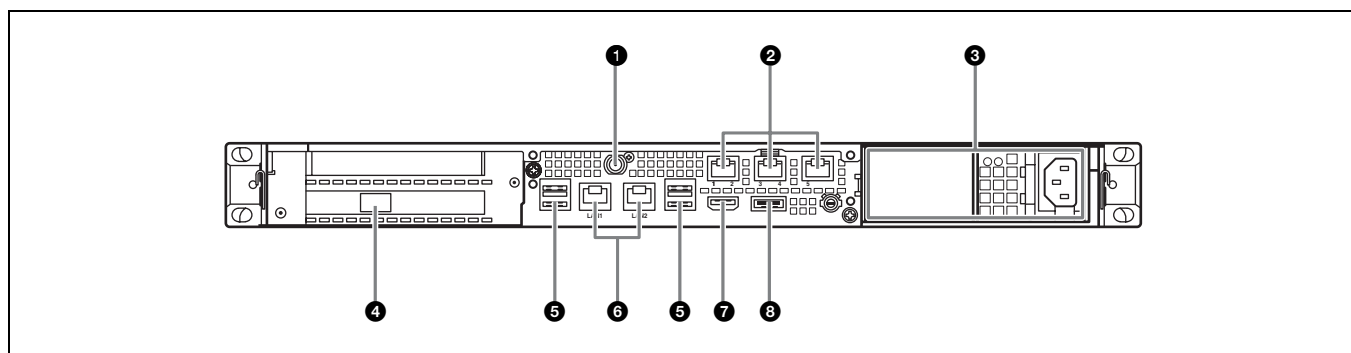
③ TEMP インジケータ

本機内部温度の異常上昇を検出した場合に赤く点灯します。

④ HDD ステータスインジケータ

HDD にワーニングが発生した場合に赤く点灯します。該当の HDD の故障を検出した場合、HDD がスリープ状態の場合、HDD が存在しない場合は消灯します。

背面



① SYSTEM TC 端子

本システムでは使用しません。

② Remote 端子 (1/2、3/4、5)

本システムでは使用しません。

③ AC 電源ユニット

電源コードを挿入して、電源コンセントに接続します。
工場出荷時は、AC 電源ユニットが1つ装着されています。
別売の電源ユニットを追加装着することによって、電源を二重化することができます。信頼性が要求されるシステムで本機を使用するとき、一方の電源ユニットが故障しても運用の継続が可能です。

◆ 電源ユニットの追加または交換については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

④ SFP+ スロット

SFP+ モジュールを装着します。

⑤ USB 端子 (背面)

USB ケーブルでドライブユニットに接続します。
本書で説明されていない USB 機器については対応していません。

ご注意

- 背面の4つのUSB端子のうち、右下のポートのみ給電に対応しています (900 mA)。他の3ポートは給電非対応ですので、USB端子からの電力供給が不要なUSB機器を接続してください。
- ケーブルは、SuperSpeed USB ケーブルをご使用ください。

⑥ LAN 端子

ギガビットイーサネットに接続します。

⑦ HDMI 端子

HDMI ケーブルでディスプレイに接続します。
HDMI ケーブルは、ソニー製ケーブルをご使用ください。
推奨ケーブル (例)： HIGH SPEED HDMI ケーブル
DLC-HE20XF (2 m)

⑧ DisplayPort 端子

DisplayPort ケーブルでディスプレイに接続します。
下記の推奨ケーブルをご使用ください。

- LINDY 社製 型番 41630 4K 対応 DisplayPort ケーブル (1 m)

ディスプレイについては下記機種で動作を確認済みです。

- ASUS 社：PB248Q

ご注意

DisplayPort - DVI 変換ケーブルまたは DisplayPort - HDMI 変換ケーブルをご使用の場合は、アクティブタイプのケーブルを使用してください。

準備

初期設定

本機を使用する前に、本機内の Windows の設定を行います。設定方法については、標準的な Windows 8 の操作方法に準じます。

ご注意

本機を再起動する場合は、Windows の再起動ではなく、いったんシャットダウンさせてから、前面のオン/スタンバイボタンを再度オンにしてください。

- 1 前面の USB 端子にキーボードとマウスを接続し、背面の DisplayPort 端子または HDMI 端子にディスプレイを接続する。
- 2 本体のオン/スタンバイボタンをオンにする。
- 3 Windows のログイン画面が表示されたら、ユーザー名には「mgw」パスワードには「mgw」と入力し、ログインする。

ネットワークを設定する

- 1 本機背面の LAN 端子に LAN ケーブルを接続し、ネットワークに接続する。
- 2 コントロールパネルの [Network and Internet] - [View network status and tasks] をクリックする。
- 3 [Connections] で LAN ケーブルを接続しているデバイスをクリックする。
- 4 [Properties] ボタンをクリックする。
- 5 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] を選択して、[Properties] ボタンをクリックする。
- 6 IP アドレスなどの設定を変更する。
- 7 DNS、WINS などの設定を行う場合は、[Advanced] ボタンをクリックする。
- 8 設定が完了したら、[OK] ボタンをクリックする。

日時を設定する

- 1 コントロールパネルの [Clock, Language, and Region] で [Date and Time] - [Set the time and date] を選択する。
- 2 [Date and Time] タブの [Change time zone] をクリックして、タイムゾーンを選択する。
- 3 [Date and Time] タブの [Change date and time] をクリックして、日付と時刻を設定する。
- 4 [Internet Time] タブの [Change settings] ボタンをクリックする。
- 5 NTP サーバーを設定し、[Update Now] ボタンをクリックする。
- 6 定期的に NTP サーバーで時刻を補正する場合は、[Synchronize with an Internet time server] をチェックする。

サインアウトする

設定が完了したら、Windows からサインアウトします。

- 1 マウスカーソルを画面の右上に移動してチャームを表示し、[Start] をクリックする。
- 2 画面右上のアカウント名をクリックし、[Sign out] をクリックする。

アプリケーションの起動と終了

PWA-MGW1 を起動する

- 1 本機の電源をオンにする。
- 2 Google Chrome を起動する。
- 3 アドレス欄に URL 「localhost:8080」を指定してアクセスする。

ログイン画面が表示されない場合

[Settings] - [Show advanced settings...] - [Reset browser settings] を実行してください。

- 4 User ID と Password を入力してログインする。

ご注意

- PWA-MGW1 はスリープ機能に対応していません。動作中はスリープ状態にならないようにしてください。

- ヘルプの表示言語（英語 / 日本語 / 中国語）を切り換えるには、Google Chrome の設定を変更します。
[Settings] - [Show advanced settings...] - [Languages] - [Language and input settings...] で、表示したい言語の優先度を上げてください（ドラッグ&ドロップ操作）。

PWA-MGW1 を終了する

1 Google Chrome を終了する。

Google Chrome を終了しても、PWA-MGW1 は停止しません。

PWA-MGW1 を停止する場合は、設定画面の Maintenance ページで [Terminate] ボタンをクリックしてください。

アプリケーションの設定

アプリケーションを起動し、本システムに必要な設定を行います。

- ◆ 設定方法については、PWA-MGW1 のヘルプを参照してください。

システムの設定

Web メニューのメンテナンス画面で、本システムの設定を行います。

- ◆ メンテナンス画面の操作については、「メンテナンスアプリケーションの操作」（7 ページ）を参照してください。

メンテナンスアプリケーションの操作

システム管理者向けメンテナンスアプリケーション（Maintenance Web Application）の操作については、本機にログオンしてデスクトップ上にあるショートカットを開いてマニュアルを参照してください。

使用上のご注意

HDD 内蔵機器に対する注意事項

本機には、ハードディスクドライブ（以下 HDD と称する）が搭載されています。HDD は精密部品であり、衝撃・振動・静電気・温度・湿度が原因で故障したり、HDD 内のデータが破損する恐れがあります。本機を設置・使用するときは、以下の注意事項をよくお読みのうえ、慎重に取り扱ってください。

衝撃・振動を与えない

衝撃・振動が加わると HDD が故障あるいは HDD 内のデータが破損される恐れがあります。

- 本機を輸送する場合は、指定の梱包材料で梱包してください。台車などで搬送する場合は、振動の少ない台車を使用してください。過度な衝撃・振動が加わると HDD が故障するおそれがあります。
- 通電中は本機を移動しないでください。
- 本機の外装を取り外さないでください。
- 本機を床などに置くときは、水平で安定した場所に置いてください。
- 振動を発生する機器の近くには置かないでください。
- 本機を車載する場合、走行中は電源をオフにしてください。

電源オフ後 30 秒間は作業しない

電源をオフにした後もしばらくの間は、HDD 内のディスクは慣性で回転しており、ヘッドは不安定な状態にあります。この期間は、通電中以上に衝撃・振動に弱い状態です。電源オフ後、最低 30 秒間は軽い衝撃も与えないようにご注意ください。30 秒以上経過すれば、（ディスクが静止するので）作業を開始できます。

温度・湿度に関するご注意

適正範囲内の温度・湿度のある場所で、保管・使用してください。（仕様を守ってお使いください。）

HDD に不良症状が現れた場合

万一、本機の HDD が故障した（不良症状が現れた）と思われる場合でも、本機の取り扱いは、上記と同様に行ってください。不良内容の確認や不良解析を行うまでの損傷の拡大を防ぎます。

HDD を含む有寿命部品の交換

HDD、バッテリーは有寿命部品として定期的な交換が必要です。常温でのご使用の場合、2～5 年を目安に交換することを推奨します。ただし、交換時間は目安であり、部品

の寿命を保証するものではありません。交換の際は買い上げ店にご相談ください。

交換時期については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご確認ください。

電源に関する注意事項

本機が動作中に突然電源が切れた場合、データが壊れる可能性があります。データ保護のため、UPS（無停電電源装置）のご使用をお勧めします。

また、電源コードを抜く場合やブレーカーを落とす場合は、必ず事前に本機のオン/スタンバイボタンを押して本機の動作を停止させてください。

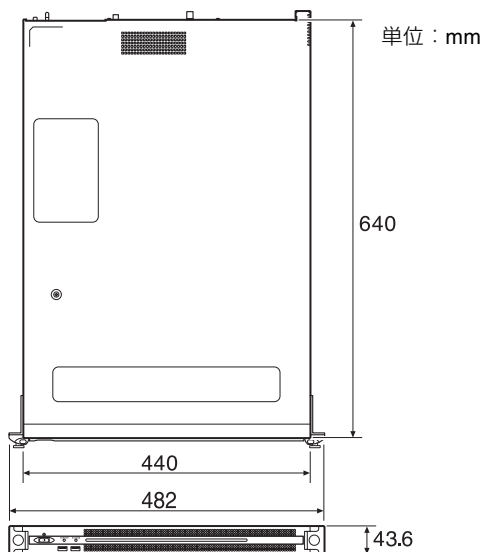
USB デバイスに関する注意事項

自給電タイプの USB デバイス（ODS-D77U など）を接続して使用する場合、デバイスの電源がオンになるタイミングによっては、そのデバイスを認識できない場合があります。その場合は USB デバイスの電源を入れ直すか、USB ケーブルを抜いて接続し直してください。

仕様

一般

電源	AC 100 V ~ 240 V 50/60 Hz
消費電力	235 W
待機電力	3 W 以下
使用温度	5 °C ~ 35 °C
保存温度	-20 °C ~ +60 °C
使用湿度	20% ~ 90% (相対湿度)
保存湿度	5% ~ 80%
質量	14 kg
外形寸法	440 × 43.6 × 640 mm (幅／高さ／奥行き)



CPU

プロセッサ	Intel Core i7-3770 (3.4 GHz)
メモリ	8 GBytes SO-DIMM (DDR3) (2)
ドライブ (m-SATA)	60 GBytes
ドライブ (HDD)	2.5 インチ、500 GBytes、12 台
拡張バス	PCIe Gen2 8Lane (30W) (2)

入出力

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (Add-in Card) 1) 2)
-----	--

- 1) 本機に接続されているネットワークカード
• Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1
ネットワークカードの情報については、以下のサイトを参照してください。
<http://www.intel.com/support/go/network/adapters/userguide.htm>

- 2) SFP+ モジュール装着時のみ利用できます。

USB (前面 / 背面)	Super Speed USB (USB 3.0) Type A (6、うち前面 2、背面 4) 前面: 給電対応 (各 900 mA) 背面: 右下のポートのみ給電対応 (900 mA)、他 3 ポートは給電非対応
HDMI	Type A (1) HDMI Ver. 1.4a、 最大解像度 1920 × 1200、60 Hz
DisplayPort	DisplayPort (1) DisplayPort Ver. 1.1a、 最大解像度 2560 × 1600、60 Hz

別売アクセサリ

オプションナルパワーサプライ PWSK-101

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Google Chrome は Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名、会社名は一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中では、®、™ マークは明記していません。

Table of Contents

- Overview 12**
 - System Configuration and Connection..... 12
- Supported Devices 12**
 - Supported Drives 12
 - Supported NIC..... 12
- Name and Function of Parts..... 13**
 - Front View 13
 - Front View (Panel Removed)..... 13
 - Rear View 14
- Setting Up 15**
 - Initial Settings..... 15
 - Starting and Exiting the Application 15
 - Application Settings 16
 - System Settings 16
- Maintenance Web Application Operation 16**
- Usage Precautions 17**
- Specifications 18**

GB

For safety, please read the precautions described in the PWS-100 Operation Guide (supplied).

Overview

The PWS-100MG1 is a system that uses PWA-MGW1 Media Gateway Software for archiving files stored on a server in a 4K-Live system to media and for retrieving files stored in media.

Optical disc archive cartridges, Professional Discs, SxS memory cards, and hard disk drives can be used as the storage media.

For details about operation, refer to the Help in PWA-MGW1.

System Configuration and Connection

The unit connects to a server using Ethernet, and drive units connect to USB ports of the unit.

Notice to customers

Installation of the unit should be performed by your Sony service personnel or a technician who has received service training.

Supported Devices

Operation with the following devices has been certified.

Supported Drives

Operation with the following drives has been certified.

ODS drives

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Professional Disc drives

- PDW-U1
- PDW-U2

SxS memory card USB reader/writers

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

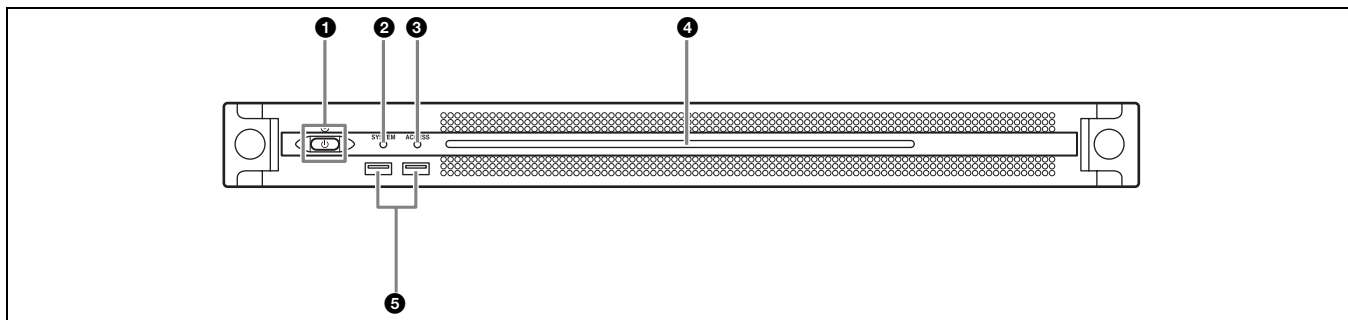
Supported NIC

Operation with the following 10 GbE network card has been certified.

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

Name and Function of Parts

Front View



❶ On/Standby button and indicator

Switches the unit on/off (standby state). Connecting the power cord places the unit in standby state, and the indicator turns on red. Pressing the On/Standby button while in standby state turns on the unit and the indicator turns on green. Pressing and holding the On/Standby button for two seconds switches the unit to standby state, and the indicator changes to red. To turn the unit on again after switching from On state to standby state, when the indicator is red, press and hold the On/Standby button for three seconds or longer. The indicator goes out when the power cord is disconnected.

❷ SYSTEM indicator

Indicates the status of the unit.

Green: Operating normally

Flashing green (once per second): System is booting or transitioning to standby state.

Flashing orange (once per second): A warning has been generated.

High-speed flashing read (four times per second): An error has occurred.

❸ ACCESS indicator

Indicates the access status to storage.

Off: Not accessing storage

Blue: Accessing storage

❹ Front panel LED

Turns on according to settings in the web application. The LED is configured using [001: LINE LED] in the [Settings] page on the Maintenance screen.

❺ USB connectors (front panel)

Connects to a keyboard and mouse for initializing the unit. USB devices not described in this document are not supported.

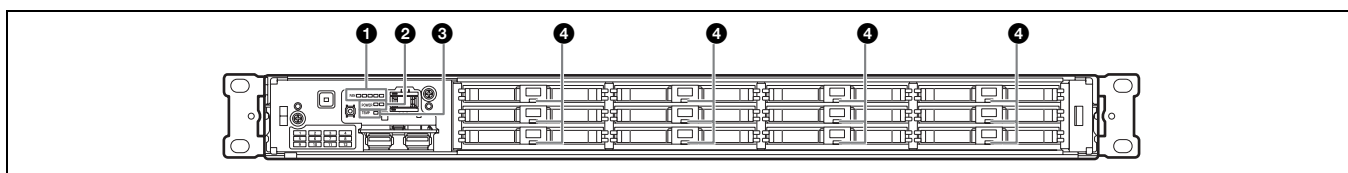
Notes

- Both USB ports on the front panel support power delivery (900 mA).
- Use SuperSpeed USB cables.

Front View (Panel Removed)

When the SYSTEM indicator or web application indicates an error, you can remove the front panel to check the status of the hardware components.

To remove the front panel, loosen the screws on the left and right sides and pull the panel towards you.



❶ FAN indicators

If any of the fans fail, the corresponding fan indicator turns on red.

❷ POWER indicators

If either of the AC power supply units fail, the corresponding indicator turns on red.

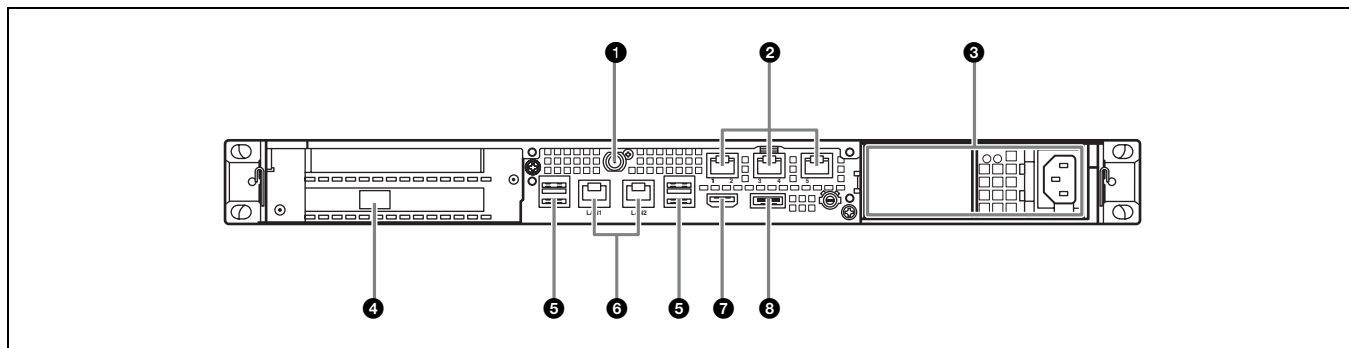
③ TEMP indicator

If an abnormally high temperature is detected within the unit, the indicator turns on red.

④ HDD status indicators

If a warning is generated for an HDD, the corresponding indicator turns on red. The indicator turns off if the corresponding HDD fails, is in sleep state, or has been removed.

Rear View



① SYSTEM TC connector

Not used by this system.

② Remote connectors (1/2, 3/4, 5)

Not used by this system.

③ AC power supply units

Insert the power cords and connect to power outlets. Only one AC power supply unit is installed at the factory. A second optional power supply unit can be installed to provide power supply redundancy. When used in systems that require reliability, power supply redundancy allows the unit to continue operating even if a power supply unit fails.

For details about installing or replacing a power supply unit, consult your Sony sales or service representative.

④ SFP+ slot

Attach to an SFP+ module.

⑤ USB connectors (rear panel)

Connect to drive units using USB cables. USB devices not described in this document are not supported.

Notes

- Of the four USB connectors on the rear panel, only the bottom right port supports power delivery (900 mA). The other three ports do not support power delivery, and should be used to connect USB devices that do not require power supplied from the USB connector.
- Use SuperSpeed USB cables.

⑥ LAN connectors

Connect to a Gigabit Ethernet network.

⑦ HDMI connector

Connect to a monitor using an HDMI cable. Use only Sony-brand HDMI cables.

Recommended cable (example): DLC-HE20XF
HIGH SPEED HDMI cable (2 m (6 ft.))

⑧ DisplayPort connector

Connect to a monitor using a DisplayPort cable. Use the following recommended cable.

- LINDY 41630 4K-compatible DisplayPort cable (1 m (3 ft.))
- The compatibility of the following displays has been confirmed.
- ASUS: PB248Q

Note

Use an active-type cable if using a DisplayPort-DVI conversion cable or DisplayPort-HDMI conversion cable.

Setting Up

Initial Settings

Before using the unit, configure the Windows settings within the unit. The description below describes the standard settings in Windows 8.

Note

To reboot the unit, first shut down the unit and then turn the On/Standby button on the front panel on again, without rebooting Windows.

- 1 Connect a keyboard and mouse to the USB connectors on the front panel, and connect a monitor to the DisplayPort connector or HDMI connector on the rear panel.
- 2 Turn the On/Standby button on.
- 3 When the Windows login screen appears, enter “mgw” as the user name and “mgw” as the password, and log in.

Configuring the network

- 1 Connect a LAN cable to the LAN connector on the rear panel of the unit, and connect the other end to the network.
- 2 Click [View network status and tasks] under [Network and Internet] in the control panel.
- 3 Click the device connected by LAN cable in [Connections].
- 4 Click the [Properties] button.
- 5 Select [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], then click the [Properties] button.
- 6 Change the IP address and other settings.
- 7 Click the [Advanced] button to configure DNS, WINS, and other settings.
- 8 When finished, click the [OK] button.

Setting the date and time

- 1 Select [Set the time and date] under [Date and Time] in the [Clock, Language, and Region] control panel.

- 2 Click [Change time zone] on the [Date and Time] tab, and select the time zone.
- 3 Click [Change date and time] on the [Date and Time] tab, and set the date and time.
- 4 Click the [Change settings] button on the [Internet Time] tab.
- 5 Specify an NTP server, then click the [Update Now] button.
- 6 Place a check mark in [Synchronize with an Internet time server] to periodically correct the clock using the NTP server.

Signing out

When finished, sign out from Windows.

- 1 Move the mouse cursor to the top right corner of the screen to display the Charms bar, then click [Start].
- 2 Click the account name on the top right of the screen, then click [Sign out].

Starting and Exiting the Application

Starting PWA-MGW1

- 1 Turn on the unit.
- 2 Launch Google Chrome.
- 3 Enter the “localhost:8080” URL in the address bar and press the Enter key.

If the login screen does not appear

In the Chrome menu, click [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings] to reset the browser.

- 4 Enter your user ID and password to log in.

Notes

- PWA-MGW1 does not support the sleep function. You should ensure that the unit does not go to sleep during operation.
- To change the Help interface language (English/Japanese/Chinese), change the Language setting in Google Chrome. In the Chrome menu, click [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] and drag the desired language to the top of the list.

Exiting PWA-MGW1

1 Exit Google Chrome.

PWA-MGW1 does not terminate when exiting Google Chrome.

To terminate PWA-MGW1 before exiting Google Chrome, click the [Terminate] button on the Maintenance page of the Settings screen.

Application Settings

Launch the application and configure the required system settings.

For details about configuration, refer to the Help in PWA-MGW1.

System Settings

Configure the system settings on the Maintenance screen in the web application.

For details about the Maintenance screen, see “Maintenance Web Application Operation” on page 16.

Maintenance Web Application Operation

For details about the operation of the Maintenance Web Application for system administrators, log in to the unit and click the shortcut icon on the desktop to refer to the Operation Manual.

Usage Precautions

Precautions for products with built-in HDD

This unit has a built-in hard disk drive (HDD). The HDD is a precision device. If subject to shock, vibration, static electricity, high temperature or humidity, data loss can occur. When installing and using the unit, closely observe the following precautions.

Protect from shocks and vibrations

When subject to shocks or vibrations, the HDD can be damaged and loss of data on the HDD can occur.

- When transporting the unit, use the specified packing material. When transporting on a dolly or similar, use a type which does not transmit excessive vibrations. Excessive shocks and vibrations can damage the HDD.
- Never move the unit while it is powered.
- Do not remove panels or outer parts of the unit.
- When placing the unit on a floor or other surface, place on a level, stable surface.
- Do not place the unit near other devices that may become a source of vibrations.
- When moving the unit, always turn the power supply off.

Wait for 30 seconds after turning power off

For a brief interval after the power is turned off, the platters inside the HDD will still keep spinning and the heads will be in an insecure position. During this interval, the unit is more susceptible to shocks and vibrations than during normal operation. For a period of at least 30 seconds after turning power off, avoid subjecting the unit even to very light shocks. After this period, the hard disk will be fully stopped and the unit can be manipulated.

Temperature and humidity related precautions

Use and store the unit only in locations where the specified temperature and humidity ranges are not exceeded. (Be sure to use the unit that conforms fully to the specifications of this unit.)

When HDD seems to be faulty

Even if the HDD is showing signs of malfunction, be sure to observe all the above precautions. This will prevent further damage from occurring until the problem can be diagnosed and corrected.

Replacement of the HDD and other consumable parts

The HDD and battery are consumable parts that will need periodic replacement.

When operating at room temperature, a normal replacement cycle will be about 2 to 5 years.

However, this replacement cycle represents only a general guideline and does not imply that the life expectancy of these parts is guaranteed. For details on parts replacement, contact your dealer.

For details about the replacement cycle, contact your Sony sales or service representative.

Power supply precautions

If the unit is suddenly turned off during operation, data loss may occur. To maintain data integrity, the use of an uninterruptible power supply (UPS) is recommended.

To disconnect the power cord or turn off the breaker, always press the On/Standby button on the unit to stop the unit before proceeding.

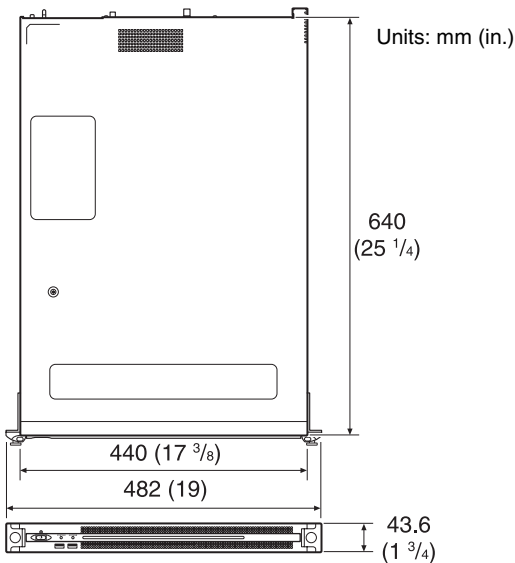
USB device precautions

When using the unit when connected to a self-powered USB device (such as the ODS-D77U), the device may not be recognized, depending on the timing of when the device is turned on. If this occurs, turn the USB device off and on again, or disconnect and reconnect the USB cable.

Specifications

General

Power requirement	100 V to 240 V AC 50/60 Hz
Power consumption	235 W
Standby power consumption	3 W or lower
Operating temperature	5 °C to 35 °C (41 °F to 95 °F)
Storage temperature	-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)
Operating humidity	20% to 90% (relative humidity)
Storage humidity	5% to 80%
Mass	14 kg (30 lb. 14 oz.)
Dimensions	440 × 43.6 × 640 mm (17 3/8 × 1 3/4 × 25 1/4 in.) (width / height / depth)



CPU

Processor	Intel Core i7-3770 (3.4 GHz)
Memory	8 GBytes SO-DIMM (DDR3) (2)
Drive (m-SATA)	60 GBytes
Drives (HDD)	2.5-inch, 500 GBytes (12)
Expansion bus	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Inputs/outputs

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (Add-in Card) ¹⁾²⁾
-----	--

- 1) Network card connected to the unit
- Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1
- For information about the network card, visit the following site.
<http://www.intel.com/support/go/network/adapter/userguide.htm>
- 2) Supported only when SFP+ module is attached.

USB (front panel/rear panel)	Super Speed USB (USB 3.0) Type A (6, 2 on front and 4 on rear) Front: Power delivery support (900 mA/ port) Rear: Power delivery support on bottom right port (900 mA), not supported on other three ports
HDMI	Type A (1) HDMI Ver. 1.4a, 1920 × 1200 maximum resolution, 60 Hz
DisplayPort	DisplayPort (1) DisplayPort Ver. 1.1a, 2560 × 1600 maximum resolution, 60 Hz

Optional accessories

PWSK-101 Optional Power Supply

Design and specifications are subject to change without notice.

Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.

Notes

- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully.
SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE LOSS, REPAIR, OR REPRODUCTION OF ANY DATA RECORDED ON THE INTERNAL STORAGE SYSTEM, RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

- Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.
- Google Chrome is a trademark or registered trademark of Google Inc.

Other products or system names appearing in this document are trademarks or registered trademarks of their respective owners. Further, the ®, or ™ symbols are not used in the text.

Table des matières

Présentation	21
Configuration système et connexion	21
Périphériques pris en charge	21
Lecteurs pris en charge.....	21
NIC pris en charge	21
Nomenclature.....	22
Vue de face.....	22
Vue de face (Panneau retiré)	22
Vue arrière.....	23
Mise en service	24
Réglages initiaux	24
Démarrer et quitter l'application	24
Réglages de l'application	25
Réglages système	25
Fonctionnement de l'application Maintenance Web	25
Précautions d'utilisation	26
Spécifications	27

Afin de garantir votre sécurité, veuillez lire les précautions décrites dans le guide d'utilisation du PWS-100 (fourni).

Présentation

Le PWS-100MG1 est un système qui utilise le logiciel de passerelle média PWA-MGW1 pour l'archive des fichiers stockés sur un serveur dans un système 4K-Live sur un support et pour la récupération des fichiers stockés sur ce support.

Vous pouvez utiliser des cartouches d'archive de disque optique, des Professional Discs, des cartes mémoire SxS et des disques durs comme supports de stockage.

Pour plus de détails sur le fonctionnement, consultez l'aide du PWA-MGW1.

Configuration système et connexion

L'appareil se connecte à un serveur via Ethernet et les unités de lecture se raccordent aux ports USB de l'appareil.

Avis à l'intention des clients

L'installation de l'appareil doit être réalisée par un membre du personnel de service après-vente Sony ou un technicien qui a suivi une formation.

Périphériques pris en charge

L'utilisation des périphériques suivants a été certifiée.

Lecteurs pris en charge

Le fonctionnement avec les lecteurs suivants a été certifié.

Lecteurs ODS

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Lecteurs Professional Disc

- PDW-U1
- PDW-U2

Lecteurs/enregistreurs USB de carte mémoire SxS

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

NIC pris en charge

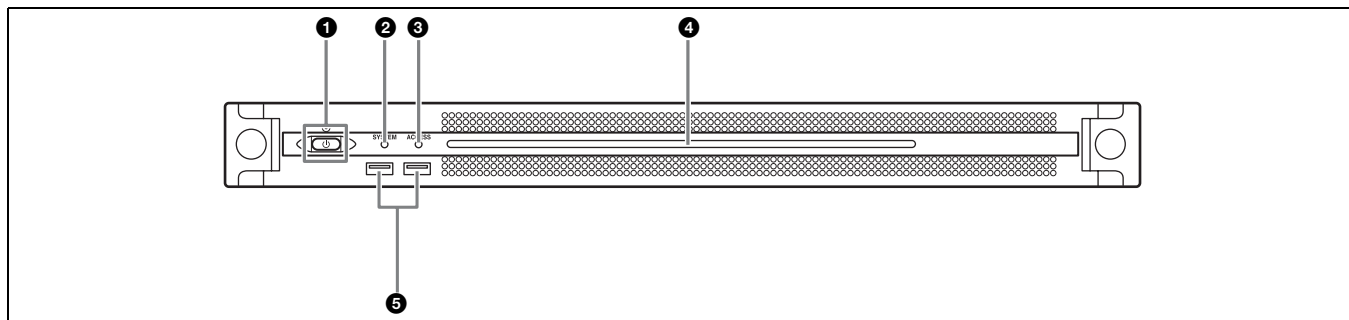
Le fonctionnement avec la carte réseau 10 GbE suivante a été certifié.

Adaptateur de réseau converge Intel Ethernet X520-DA1

FR

Nomenclature

Vue de face



❶ Touche on/attente et indicateur

Met l'appareil sous/hors tension (mode d'attente). La connexion du cordon d'alimentation met l'appareil en attente et l'indicateur s'allume en rouge. Appuyez sur la touche marche/attente en mode d'attente pour mettre l'appareil en marche et l'indicateur s'allume en vert. Appuyez et maintenez la touche marche/attente enfoncée pendant deux secondes pour mettre l'appareil en mode d'attente et l'indicateur s'allume en rouge. Pour remettre l'appareil sous tension après l'avoir fait passer du mode marche au mode d'attente, lorsque l'indicateur est allumé en rouge, appuyez et maintenez la touche marche/attente enfoncée pendant trois secondes ou plus. L'indicateur s'éteint lorsque le cordon d'alimentation est débranché.

❷ Indicateur SYSTEM

Indique l'état de l'appareil.

Vert : Fonctionne normalement

Clignote en vert (une fois par seconde) : Le système est en cours de démarrage ou passe en mode d'attente.

Clignote en orange (une fois par seconde) : Un avertissement a été généré.

Clignote rapidement en rouge (quatre fois par seconde) : Une erreur s'est produite.

❸ Indicateur ACCESS

Indique l'état d'accès au stockage.

Eteint : Pas d'accès au stockage

Bleu : Accès au stockage

❹ DEL panneau avant

S'allume en fonction des réglages dans l'application web. La DEL est configurée grâce à [001: LINE LED] dans la page [Settings] sur l'écran Maintenance.

❺ Connecteurs USB (panneau avant)

À raccorder à un clavier et une souris pour l'initialisation de l'appareil.

Les périphériques USB qui ne sont pas décrits dans ce document ne sont pas pris en charge.

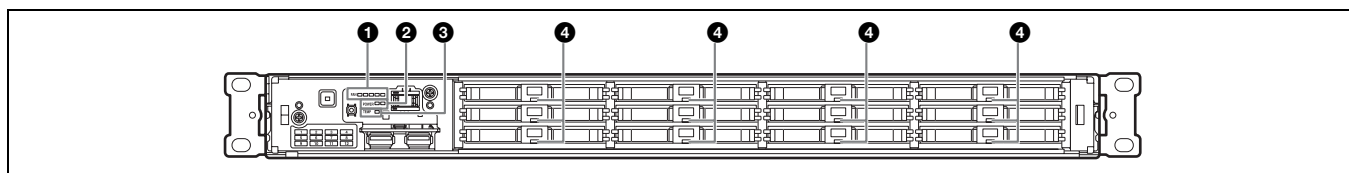
Remarques

- Les deux ports USB sur le panneau avant prennent en charge l'alimentation fournie (900 mA).
- Utilisez les câbles USB SuperSpeed.

Vue de face (Panneau retiré)

Lorsque l'indicateur SYSTEM ou l'application web indique une erreur, vous pouvez retirer le panneau avant pour vérifier l'état des composants du progiciel.

Pour retirer le panneau avant, dévissez les vis des côtés gauche et droit et tirez le panneau vers vous.



❶ Indicateurs FAN

Si l'un des ventilateurs tombe en panne, l'indicateur de ventilateur correspondant s'allume en rouge.

❷ Indicateurs POWER

Si l'une des alimentations CA tombe en panne, l'indicateur correspondant s'allume en rouge.

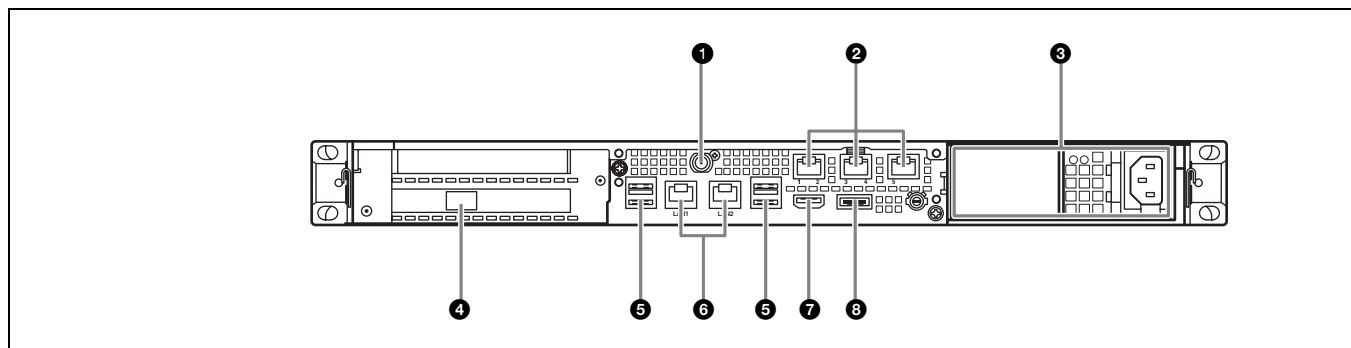
❸ Indicateur TEMP

Si une température anormale est détectée dans l'appareil, l'indicateur s'allume en rouge.

❹ Indicateurs d'état du disque dur

Si un avertissement est généré pour un disque dur, l'indicateur correspondant s'allume en rouge. L'indicateur s'éteint en cas de défaillance du disque dur correspondant, s'il est en état de veille ou s'il a été retiré.

Vue arrière



❶ Connecteur SYSTEM TC

Non utilisé par ce système.

❷ Connecteurs Remote (1/2, 3/4, 5)

Non utilisé par ce système.

❸ Unités d'alimentation CA

Insérez les cordons d'alimentation et branchez-les dans les prises électriques.

Une seule unité d'alimentation CA est installée au départ d'usine.

Une deuxième unité d'alimentation optionnelle peut être installée pour fournir une redondance d'alimentation. Lorsqu'elle est utilisée dans des systèmes qui requièrent de la fiabilité, la redondance d'alimentation permet à l'appareil de continuer à fonctionner même lorsque l'unité d'alimentation principale tombe en panne.

Pour les détails sur l'installation ou le remplacement d'une unité d'alimentation, contactez votre service après-vente ou concessionnaire Sony.

❹ Fente SFP+

A raccorder à un module SFP+.

❺ Connecteurs USB (panneau arrière)

À raccorder aux unités de lecture à l'aide de câbles USB. Les périphériques USB qui ne sont pas décrits dans ce document ne sont pas pris en charge.

Remarques

- Sur les quatre connecteurs USB du panneau arrière, seul le port en bas à droite prend en charge l'alimentation fournie (900 mA). Les trois autres ports ne prennent pas en charge l'alimentation fournie et servent à connecter les périphériques USB qui ne nécessitent pas une alimentation fournie par le connecteur USB.
- Utilisez les câbles USB SuperSpeed.

❻ Connecteurs LAN

À raccorder à un réseau Gigabit Ethernet.

❼ Connecteur HDMI

À raccorder à un moniteur à l'aide d'un câble HDMI.

Utilisez uniquement les câbles HDMI de marque Sony.

Câble recommandé (exemple) : DLC-HE20XF câble HIGH SPEED HDMI (2 m (6 pieds))

❽ Connecteur DisplayPort

À raccorder à un moniteur à l'aide d'un câble DisplayPort. Utilisez le câble recommandé suivant.

- LINDY 41630 câble DisplayPort compatible 4K (1 m (3 pieds))

La compatibilité des écrans suivants a été vérifiée.

- ASUS : PB248Q

Remarque

Si vous utilisez un câble de conversion DisplayPort-DVI ou DisplayPort-HDMI, utilisez un câble de type actif.

Mise en service

Réglages initiaux

Avant d'utiliser l'appareil, configurez les réglages Windows dans l'appareil. La description ci-dessous décrit les réglages standard sous Windows 8.

Remarque

Pour redémarrer l'appareil, éteignez d'abord l'appareil, puis réenclenchez la touche marche/attente sur le panneau avant, sans réinitialiser Windows.

- 1 Raccordez un clavier et une souris aux connecteurs USB sur le panneau avant, puis raccordez un moniteur au connecteur DisplayPort ou au connecteur HDMI sur le panneau arrière.
- 2 Enclenchez le bouton marche/attente.
- 3 Lorsque l'écran de connexion Windows s'affiche, saisissez « mgw » comme nom d'utilisateur et « mgw » comme mot de passe et connectez-vous.

Configuration du réseau

- 1 Raccordez un câble LAN au connecteur LAN sur le panneau arrière de l'appareil, puis raccordez l'autre extrémité au réseau.
- 2 Cliquez sur [View network status and tasks] sous [Network and Internet] dans le panneau de configuration.
- 3 Cliquez sur le périphérique connecté par un câble LAN dans [Connections]
- 4 Cliquez sur le bouton [Properties].
- 5 Sélectionnez [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], puis cliquez sur le bouton [Properties].
- 6 Modifiez l'adresse IP et les autres réglages.
- 7 Cliquez sur le bouton [Advanced] pour configurer le DNS, le WINS et d'autres réglages.
- 8 Une fois terminé, cliquez sur le bouton [OK].

Réglage de la date et l'heure

- 1 Sélectionnez [Set the time and date] sous [Date and Time] dans le panneau de configuration [Clock, Language, and Region].
- 2 Cliquez sur [Change time zone] dans l'onglet [Date and Time], puis sélectionnez le fuseau horaire.
- 3 Cliquez sur [Change date and time] dans l'onglet [Date and Time], puis réglez la date et l'heure.
- 4 Cliquez sur le bouton [Change settings] dans l'onglet [Internet Time].
- 5 Indiquez un serveur NTP, puis cliquez sur le bouton [Update Now].
- 6 Placez une coche dans [Synchronize with an Internet time server] pour corriger régulièrement l'horloge à l'aide du serveur NTP.

Déconnexion

Une fois terminé, quittez Windows.

- 1 Déplacez le curseur de la souris dans le coin supérieur droit de l'écran pour afficher la barre d'icônes, puis cliquez sur [Start].
- 2 Cliquez sur le nom du compte en haut à droite de l'écran, puis cliquez sur [Sign out].

Démarrer et quitter l'application

Démarrer PWA-MGW1

- 1 Mettez l'appareil sous tension.
- 2 Lancez Google Chrome.
- 3 Saisissez l'URL « localhost:8080 » dans la barre d'adresse et appuyez sur la touche Entrée.

Si l'écran de connexion n'apparaît pas

Dans le menu Chrome, cliquez sur [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings] pour réinitialiser le navigateur.

- 4 Saisissez votre identifiant utilisateur et votre mot de passe pour vous connecter.

Remarques

- PWA-MGW1 ne prend pas en charge la fonction de veille. Assurez-vous que l'appareil n'entre pas en veille pendant le fonctionnement.
- Pour modifier la langue de l'interface d'aide (anglais/japonais/chinois), modifiez le paramètre Language dans Google Chrome. Dans le menu Chrome, cliquez sur [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] et faites glisser la langue souhaitée en haut de la liste.

Quitter PWA-MGW1

1 Quittez Google Chrome.

PWA-MGW1 ne prend pas fin lors de la sortie de Google Chrome.

Pour fermer PWA-MGW1 avant de quitter Google Chrome, cliquez sur le bouton [Terminate] sur la page Maintenance de l'écran Settings.

Réglages de l'application

Lancez l'application et configurez les réglages système requis.

Pour plus de détails sur la configuration, consultez l'aide dans PWA-MGW1.

Réglages système

Configurez les réglages système sur l'écran Maintenance dans l'application web.

Pour plus de détails sur l'écran Maintenance, consultez « Fonctionnement de l'application Maintenance Web » à la page 25.

Fonctionnement de l'application Maintenance Web

Pour les détails sur le fonctionnement de l'application Maintenance Web pour les administrateurs système, connectez-vous à l'unité et cliquez sur l'icône de raccourci sur le bureau pour consulter le manuel d'utilisation.

Précautions d'utilisation

Précautions pour les appareils avec lecteur de disque dur intégré

Cet appareil est équipé d'un lecteur de disque dur (HDD) interne. Il s'agit d'un appareil de précision. En cas de choc, de vibrations, d'électricité statique et de température ou d'humidité élevée, une perte de données risque de se produire. Observez attentivement les précautions suivantes lors de l'installation et de l'utilisation de l'appareil.

Protection contre les chocs et les vibrations

En cas de chocs ou de vibrations, le lecteur de disque dur risque d'être endommagé et une perte de données est susceptible de se produire.

- Lors du transport de l'appareil, utilisez le matériel d'emballage spécifié. Lors du transport sur un diable ou un autre appareil similaire, utilisez un type de dispositif amortissant les vibrations excessives. Les chocs et vibrations excessifs risquent d'endommager le lecteur de disque dur.
- Ne déplacez jamais l'appareil lorsque celui est sous tension.
- Ne retirez pas les panneaux ou les parties externes de l'appareil.
- Lors de l'installation de l'appareil sur le sol ou un autre endroit, placez-le sur une surface stable et de niveau.
- Ne placez pas l'appareil près d'autres appareils susceptibles de provoquer des vibrations.
- Lors du déplacement de l'appareil, mettez-le toujours hors tension.

Attendez 30 secondes après avoir mis l'appareil hors tension

Les plateaux à l'intérieur du lecteur de disque dur intégré continuent à tourner pendant un court instant après la mise hors tension et les têtes de lecture se trouvent en position dangereuse. Pendant ce court instant, l'appareil est plus sensible aux chocs et aux vibrations qu'en fonctionnement normal. Évitez de soumettre l'appareil à des chocs, même très légers, pendant au moins 30 secondes après la mise hors tension. Ensuite, le disque dur s'arrête complètement et l'appareil peut être déplacé.

Précautions relatives à la température et à l'humidité

Utilisez et rangez l'appareil uniquement dans des endroits respectant les plages de températures et d'humidité spécifiées. (Je suis les spécifications de cet appareil par tous les moyens et s'il vous plaît l'utilisez.)

En cas de lecteur de disque dur défectueux

Même si le lecteur de disque dur intégré montre des signes de problème de fonctionnement, veuillez observer toutes les précautions ci-dessus. Cela évitera d'aggraver les dommages jusqu'à ce que le problème puisse être diagnostiqué et corrigé.

Remplacement du disque dur et d'autres consommables

Le disque dur et la batterie sont des consommables qui doivent être régulièrement remplacés. Lorsque vous utilisez l'appareil à température ambiante, le cycle de remplacement est d'environ 2 à 5 ans. Mais ce cycle de remplacement ne représente qu'une indication et ne garantit pas la durée de vie de ces consommables. Pour plus de détails sur le remplacement de ces pièces, veuillez contacter votre revendeur.

Pour en savoir davantage sur le cycle de remplacement, contactez le service après-vente ou votre concessionnaire Sony.

Précautions relatives à l'alimentation électrique

Une mise hors tension soudaine de l'appareil lors de son fonctionnement peut entraîner une perte de données. Afin de préserver l'intégrité des données, l'utilisation d'un onduleur est recommandée.

Appuyez toujours sur la touche marche/attente de l'appareil avant de débrancher le cordon d'alimentation ou d'éteindre le disjoncteur.

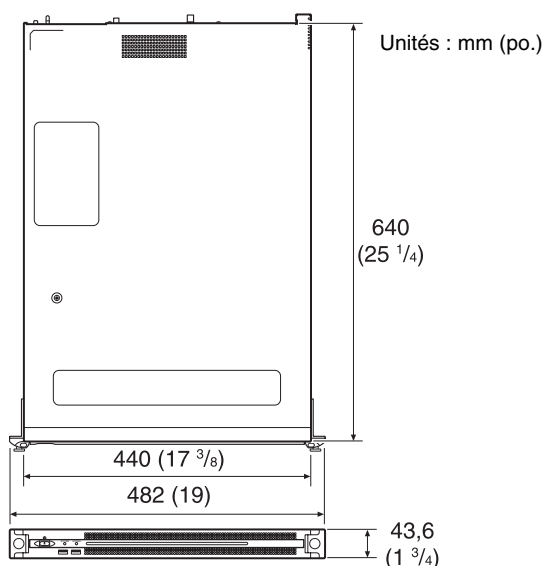
Précautions concernant le périphérique USB

Lorsque vous utilisez l'appareil alors que vous êtes connecté à un périphérique USB auto-alimenté (tel que le ODS-D77U), il est possible que le périphérique ne soit pas reconnu, en fonction du moment auquel le périphérique est mis sous tension. Si cela se produit, mettez le périphérique USB hors tension, puis à nouveau sous tension ou débranchez et rebranchez le câble USB.

Spécifications

Généralités

Conditions d'alimentation	100 V à 240 V CA 50/60 Hz
Consommation électrique	235 W
Consommation électrique en mode veille	3 W ou moins
Température de fonctionnement	5 °C à 35 °C (41 °F à 95 °F)
Température de rangement	-20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F)
Humidité de fonctionnement	20% à 90% (humidité relative)
Humidité de rangement	5% à 80%
Poids	14 kg (30 li. 14 on.)
Dimensions	440 × 43,6 × 640 mm (17 ³ / ₈ × 1 ³ / ₄ × 25 ¹ / ₄ po.) (largeur / hauteur / profondeur)



CPU

Processeur	Intel Core i7-3770 (3,4 GHz)
Mémoire	8 Go SO-DIMM (DDR3) (2)
Lecteur (m-SATA)	60 Go
Lecteurs (HDD)	2,5 pouces, 500 Go (12)
Bus d'extension	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Entrées/Sorties

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (Carte d'extension) ^{1) 2)}
-----	---

1) Carte réseau raccordée à l'appareil.

- Adaptateur réseau convergent Intel Ethernet X520-DA1
- Pour plus d'informations sur la carte réseau, rendez-vous sur le site suivant.

<http://www.intel.com/support/go/network/adapter/userguide.htm>

2) Pris en charge uniquement lorsque le module SFP+ est raccordé.

USB (panneau avant/panneau arrière)

USB super rapide (USB 3.0) Type A
(6, 2 à l'avant, 4 à l'arrière)
Avant : prise en charge de l'alimentation
fournie (900 mA/port)
Arrière : le port en bas à droite prend en
charge l'alimentation fournie
(900 mA). Alimentation non prise en
charge par les trois autres ports.

HDMI

Type A (1)
HDMI Ver. 1.4a,
1920 × 1200 résolution maximale,
60 Hz

DisplayPort

DisplayPort (1)
DisplayPort Ver. 1.1a,
2560 × 1600 résolution maximale,
60 Hz

Accessoires en option

Alimentation optionnelle PWSK-101

La conception et les spécifications sont sujettes à des modifications sans préavis.

Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.

Remarques

- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.**
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la perte, la réparation ou la reproduction de toutes données enregistrées sur le système de mémoire intérieur, le support d'enregistrement, les systèmes de mémoire extérieurs ou tout autre support ou système de mémoire.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

- Windows est une marque déposée de Microsoft Corporation aux Etats-Unis et dans d'autres pays.
- Google Chrome est une marque de fabrique ou une marque déposée de Google Inc.

Avant d'utiliser cet appareil, assurez-vous de lire le Contrat de Licence Utilisateur Final dans le manuel d'installation (document séparé). Par conséquent, les symboles ® ou TM ne sont pas utilisés dans le texte.

Inhaltsverzeichnis

Überblick	30
Systemkonfiguration und Verbindung	30
Unterstützte Geräte	30
Unterstützte Laufwerke	30
Unterstützte Netzwerkkarte	30
Name und Funktion der Teile	31
Vorderansicht	31
Vorderansicht (mit abgenommener Blende)	31
Rückansicht	32
Einrichtung	33
Anfangseinstellungen	33
Starten und Beenden der Anwendung	34
Einstellungen in der Anwendung	34
Systemeinstellungen	34
Bedienung der Webanwendung „Maintenance“	35
Vorsichtsmaßnahmen	35
Spezifikationen	36

Bitte lesen Sie die Sicherheitshinweise in der Bedienungsanleitung des PWS-100 (im Lieferumfang enthalten).

Überblick

Die PWS-100MG1 ist ein System, das die Media-Gateway-Software PWA-MGW1 nutzt, um auf einem Server in einem 4K-Live-System gespeicherte Dateien auf Medien zu archivieren und die auf den Medien gespeicherten Dateien abzurufen.

Als Speichermedium können Archivkassetten für optische Discs, Professional Discs, SxS-Speicherkarten und Festplatten verwendet werden.

Einzelheiten über die Bedienung finden Sie in der Online-Hilfe von PWA-MGW1.

Systemkonfiguration und Verbindung

Das Gerät wird über Ethernet mit einem Server verbunden und die Laufwerkseinheiten werden über die USB-Anschlüsse des Gerätes angeschlossen.

Hinweis für Kunden

Die Installation des Gerätes sollte durch Ihr Sony-Servicepersonal oder einen Techniker mit abgeschlossener Serviceschulung durchgeführt werden.

Unterstützte Geräte

Der Betrieb mit den folgenden Geräten wurde erfolgreich getestet.

Unterstützte Laufwerke

Die Kompatibilität der folgenden Laufwerke wurde zertifiziert.

ODS-Laufwerke

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Professional Disc-Laufwerke

- PDW-U1
- PDW-U2

USB-Lesegeräte für SxS-Speicherkarten

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

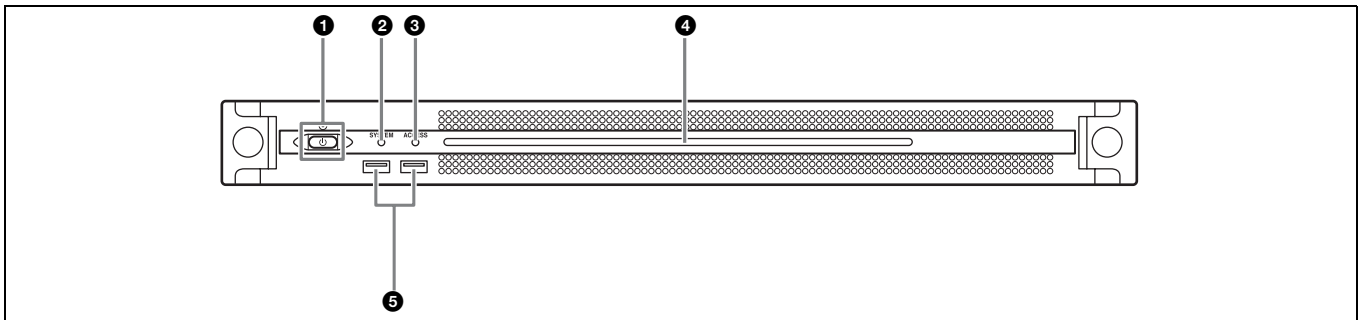
Unterstützte Netzwerkkarte

Die Kompatibilität mit der folgenden 10 GbE-Netzwerkkarte wurde bestätigt.

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

Name und Funktion der Teile

Vorderansicht



1 Taste und LED Ein/Bereitschaft

Schaltet das Gerät ein- und aus (Bereitschaftsmodus). Wenn das Netzkabel angeschlossen wird, wird das Gerät in den Bereitschaftsmodus versetzt und die LED leuchtet rot. Wenn im Bereitschaftsmodus die Taste Ein/Bereitschaft gedrückt wird, wird das Gerät eingeschaltet und die LED leuchtet grün. Wenn die Taste Ein/Bereitschaft zwei Sekunden lang gedrückt wird, wird das Gerät in den Bereitschaftsmodus versetzt, und die LED leuchtet rot. Wenn die LED rot leuchtet und Sie das Gerät wieder einschalten möchten, halten Sie die Taste Ein/Bereitschaft drei Sekunden oder länger gedrückt. Die LED erlischt, wenn das Netzkabel vom Gerät getrennt wird.

2 SYSTEM-LED

Gibt den Status des Gerätes an.

Grün: Normaler Betrieb

Grünes Blinken (einmal pro Sekunde): System wird gestartet oder wechselt in den Bereitschaftsmodus.

Oranges Blinken (einmal pro Sekunde): Eine Warnmeldung wurde ausgegeben.

Schnelles rotes Blinken (viermal pro Sekunde): Ein Fehler ist aufgetreten.

3 ACCESS-LED

Gibt den Status des Zugriffs auf den Speicher an.

Aus: Kein Zugriff auf Speicher

Blau: Zugriff auf Speicher

4 LED auf der Frontblende

Leuchtet entsprechend den Einstellungen in der Webanwendung. Die LED wird mit [001: LINE LED] auf der Seite [Settings] im Bildschirm „Maintenance“ konfiguriert.

5 USB-Anschlüsse (Frontblende)

Zum Anschluss einer Tastatur und einer Maus für die Initialisierung des Geräts.

In diesem Dokument nicht beschriebene USB-Geräte werden nicht unterstützt.

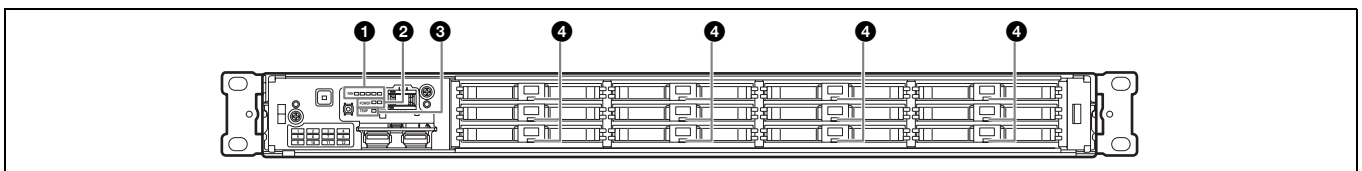
Hinweise

- Beide USB-Anschlüsse an der Frontblende unterstützen die Stromversorgung (900 mA).
- Verwenden Sie SuperSpeed-USB-Kabel.

Vorderansicht (mit abgenommener Blende)

Wenn die SYSTEM-LED oder die Webanwendung einen Fehler anzeigt, können Sie die Frontblende abnehmen, um den Status der Hardwarekomponenten zu überprüfen.

Lösen Sie zum Entfernen der Frontblende die Schrauben auf der linken und rechten Seite und ziehen Sie die Blende nach vorne ab.



❶ FAN-LEDs

Bei einer Fehlfunktion eines Lüfters leuchtet die entsprechende LED rot.

❷ POWER-LEDs

Bei einer Fehlfunktion eines Netzteils leuchtet die entsprechende LED rot.

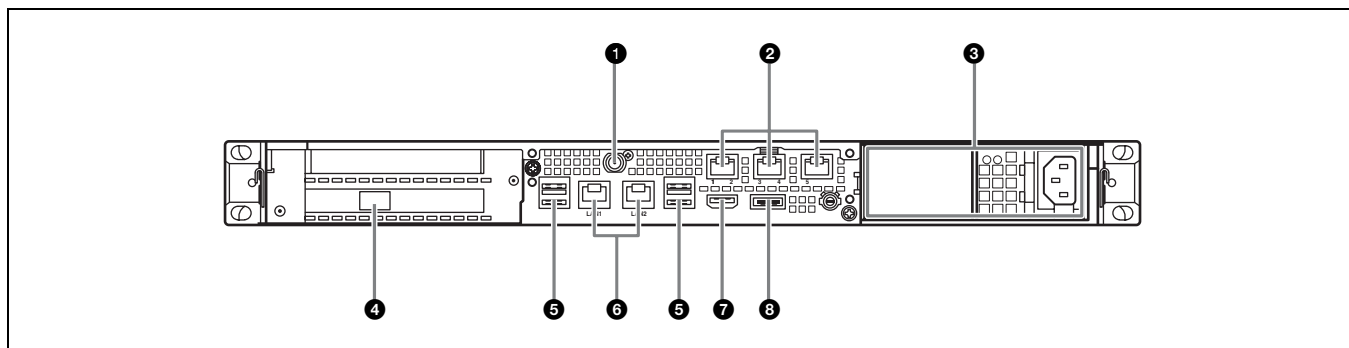
❸ TEMP-LED

Wenn im Gerät eine ungewöhnlich hohe Temperatur erkannt wird, leuchtet die Anzeige rot.

❹ Festplattenstatusanzeigen

Wenn eine Warnung für eine Festplatte erzeugt wird, leuchtet die entsprechende LED rot. Die LED erlischt, wenn die entsprechende Festplatte ausfällt, im Ruhezustand ist oder entfernt wurde.

Rückansicht



❶ SYSTEM TC-Anschluss

Wird bei diesem System nicht verwendet.

❷ Remote-Anschlüsse (1/2, 3/4, 5)

Wird bei diesem System nicht verwendet.

❸ Netzteile

Hier Stromkabel anschließen und mit Steckdosen verbinden.
Werkseitig ist nur ein Netzteil installiert.
Optional kann ein zweites Netzteil installiert werden, wenn eine redundante Stromversorgung gewünscht ist. Bei der Verwendung in Systemen, die eine hohe Zuverlässigkeit erfordern, kann das Gerät durch eine redundante Stromversorgung auch dann weiterbenutzt werden, wenn ein Netzteil ausgefallen ist.

Ausführliche Informationen zum Installieren oder Austauschen eines Netzteils erhalten Sie von Ihrem örtlichen Sony-Vertreter oder Kundendienst.

❹ SFP+ Steckplatz

Mit einem SFP+ Modul verbinden.

❺ USB-Anschlüsse (Rückseite)

Mithilfe von USB-Kabeln mit den Laufwerkseinheiten verbinden.

In diesem Dokument nicht beschriebene USB-Geräte werden nicht unterstützt.

Hinweise

- Von den vier USB-Anschlüssen auf der Geräterückseite unterstützt nur der untere rechte Anschluss die Stromversorgung (900 mA). Die anderen drei Anschlüsse unterstützen keine Stromversorgung und sind für USB-Geräte vorgesehen, die keine Stromversorgung über den USB-Anschluss benötigen.
- Verwenden Sie SuperSpeed-USB-Kabel.

❻ LAN-Anschlüsse

Mit einem Gigabit-Ethernet-Netzwerk verbinden.

❼ HDMI-Anschluss

Mittels eines HDMI-Kabels mit einem Monitor verbinden.
Verwenden Sie nur HDMI-Kabel der Marke Sony.

Empfohlenes Kabel (Beispiel): DLC-HE20XF HIGH SPEED HDMI-Kabel (2 m)

❽ DisplayPort-Anschluss

Mittels eines DisplayPort-Kabels mit einem Monitor verbinden.

Verwenden Sie das folgende empfohlene Kabel.

- LINDY 41630 4K-kompatibles DisplayPort-Kabel (1 m)

Die Kompatibilität der folgenden Bildschirme wurde bestätigt.

- ASUS: PB248Q

Hinweis

Verwenden Sie ein Aktiv-Kabel, falls Sie ein DisplayPort-DVI-Konvertierungskabel oder ein DisplayPort-HDMI Konvertierungskabel verwenden.

Einrichtung

Anfangseinstellungen

Bevor Sie das Gerät verwenden, konfigurieren Sie die Windows-Einstellungen im Gerät. Nachfolgend finden Sie eine Beschreibung der Standardeinstellungen unter Windows 8.

Hinweis

Um das Gerät neu zu starten, fahren Sie das Gerät zunächst herunter und schalten es dann mit der Taste Ein/Bereitschaft auf der Vorderseite wieder ein, ohne Windows neu zu starten.

- 1** Schließen Sie an die USB-Anschlüsse auf der Vorderseite eine Tastatur und eine Maus und an den DisplayPort- oder HDMI-Anschluss auf der Rückseite einen Monitor an.
- 2** Schalten Sie die Taste Ein/Bereitschaft ein.
- 3** Wenn der Windows-Anmeldebildschirm angezeigt wird, geben Sie den Benutzernamen „mgw“ und das Kennwort „mgw“ ein und melden Sie sich an.

Konfigurieren des Netzwerks

- 1** Schließen Sie ein Netzkabel an die LAN-Buchse auf der Rückseite des Geräts und das andere Ende an das Netzwerk an.
- 2** Klicken Sie im Fenster „Control Panel“ unter [Network and Internet] auf [View network status and tasks].
- 3** Klicken Sie unter [Connections] auf das über das LAN-Kabel angeschlossene Gerät.
- 4** Klicken Sie auf die Schaltfläche [Properties].
- 5** Wählen Sie [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] und klicken Sie auf die Schaltfläche [Properties].
- 6** Ändern Sie die IP-Adresse und andere Einstellungen.
- 7** Klicken Sie auf die Schaltfläche [Advanced], um DNS-, WINS- und andere Einstellungen zu konfigurieren.
- 8** Klicken Sie zum Abschluss auf [OK].

Einstellen von Datum und Uhrzeit

- 1 Wählen Sie im Fenster „Control Panel“ [Clock, Language, and Region] und dann unter [Date and Time] die Option [Set the time and date].
- 2 Klicken Sie auf der Registerkarte [Date and Time] auf [Change time zone] und wählen Sie die Zeitzone.
- 3 Klicken Sie der Registerkarte [Date and Time] auf [Change date and time] und stellen Sie Datum und Uhrzeit ein.
- 4 Klicken Sie auf der Registerkarte [Internet Time] auf [Change settings].
- 5 Geben Sie einen NTP-Server an und klicken Sie auf die Schaltfläche [Update Now].
- 6 Setzen Sie ein Häkchen in [Synchronize with an Internet time server], um die Uhr in regelmäßigen Abständen über den NTP-Server zu korrigieren.

Abmelden

Melden Sie sich zum Abschluss von Windows ab.

- 1 Halten Sie den Mauszeiger in die rechte obere Ecke des Bildschirms, um die Charms-Leiste anzuzeigen, und klicken Sie auf [Start].
- 2 Klicken Sie oben rechts auf den Kontonamen und dann auf [Sign out].

Starten und Beenden der Anwendung

Starten von PWA-MGW1

- 1 Schalten Sie das Gerät ein.
- 2 Starten Sie Google Chrome.
- 3 Geben Sie in der Adressleiste die URL-Adresse „localhost:8080“ ein und drücken Sie die Eingabetaste.

Wenn der Anmeldebildschirm nicht angezeigt wird

Klicken Sie im Menü von Chrome auf [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings], um den Browser zurückzusetzen.

- 4 Geben Sie Ihre Benutzer-ID und Ihr Kennwort ein, um sich anzumelden.

Hinweise

- Der Ruhezustand wird von PWA-MGW1 nicht unterstützt. Stellen Sie sicher, dass das Gerät während des Betriebs nicht in den Ruhezustand wechselt.
- Um die Sprache der Benutzeroberfläche der Onlinehilfe (Englisch/Japanisch/Chinesisch) zu ändern, ändern Sie die Spracheinstellung in Google Chrome.
Klicken Sie im Chrome-Menü auf [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] und ziehen Sie die gewünschte Sprache an den Anfang der Liste.

Beenden von PWA-MGW1

- 1 Beenden Sie Google Chrome.

PWA-MGW1 wird beim Beenden von Google Chrome nicht beendet.

Um PWA-MGW1 vor dem Beenden von Google Chrome zu beenden, klicken Sie auf der Seite „Maintenance“ des Bildschirms „Settings“ auf [Terminate].

Einstellungen in der Anwendung

Starten Sie die Anwendung und konfigurieren Sie die erforderlichen Systemeinstellungen.

Einzelheiten zur Konfiguration finden Sie in der von PWA-MGW1.

Systemeinstellungen

Konfigurieren Sie die Systemeinstellungen auf dem Bildschirm „Maintenance“ in der Webanwendung.

Einzelheiten zum Bildschirm „Maintenance“ siehe „Bedienung der Webanwendung „Maintenance““ auf Seite 35.

Bedienung der Webanwendung „Maintenance“

Einzelheiten zur Bedienung der Maintenance Web Application für Systemadministratoren erhalten Sie, indem Sie sich am Gerät anmelden und auf das Shortcut-Symbol für die Bedienungsanleitung auf dem Desktop klicken.

Vorsichtsmaßnahmen

Sicherheitshinweise für Produkte mit eingebauter Festplatte

Dieses Gerät ist mit einer eingebauten Festplatte ausgestattet. Die Festplatte ist ein Präzisionsgerät. Wenn sie Stößen, Vibrationen, statischer Elektrizität, hohen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit ausgesetzt wird, kann es zu Datenverlusten kommen. Beachten Sie beim Installieren und Verwenden des Geräts unbedingt folgende Sicherheitshinweise.

Schutz vor Stößen und Vibrationen

Wenn die Festplatte Stößen und Vibrationen ausgesetzt wird, kann sie beschädigt werden und Daten können verloren gehen.

- Verwenden Sie zum Transport des Geräts das angegebene Verpackungsmaterial. Beim Transport auf einem fahrbaren Rollwagen oder ähnlichem dürfen keine übermäßigen Vibrationen auftreten. Bei starken Stößen und Erschütterungen kann die Festplatte beschädigt werden.
- Stellen Sie das Gerät nie um, solange es eingeschaltet ist.
- Nehmen Sie keine Abdeckungen oder äußeren Teile vom Gerät ab.
- Wird das Gerät auf dem Boden oder einer anderen Oberfläche aufgestellt, muss diese Oberfläche eben und stabil sein.
- Stellen Sie das Gerät nicht in die Nähe anderer Geräte, die Vibrationen verursachen könnten.
- Die Stromversorgung immer abschalten, wenn das Gerät bewegt wird.

Warten Sie nach dem Ausschalten des Geräts 30 Sekunden lang

Nach dem Ausschalten des Geräts drehen sich die Platten im Festplattenlaufwerk eine kurze Weile weiter und die Köpfe befinden sich in einer instabilen Position. In dieser Zeit ist das Gerät bei Stößen und Vibrationen noch empfindlicher als im normalen Betrieb. Schützen Sie das Gerät nach dem Ausschalten mindestens 30 Sekunden lang selbst vor äußerst geringen Erschütterungen. Danach befindet sich die Festplatte vollständig im Ruhezustand und das Gerät kann transportiert werden.

Sicherheitshinweise hinsichtlich Temperatur und Luftfeuchtigkeit

Verwenden und lagern Sie das Gerät nur an Orten, an denen die angegebenen Temperatur- und Luftfeuchtigkeitswerte nicht über- oder unterschritten werden. (Ich folge den genauen Angabe dieses Gerätes und benutze es bitte.)

Bei defekter Festplatte

Beachten Sie bitte alle oben genannten Sicherheitshinweise, auch wenn die Festplatte bereits Fehlfunktionen aufweist. Damit lassen sich weitere Schäden verhindern, bis das Problem festgestellt und behoben werden kann.

Ersetzen der Festplatte und anderer Verbrauchsmaterialien

Festplatte und Batterie des Geräts sind Verbrauchsmaterialien, die regelmäßig ersetzt werden müssen. Wenn das Gerät bei Raumtemperatur betrieben wird, sollten die Teile ca. alle 2 bis 5 Jahre ersetzt werden. Diese Ersatzfristen stellen jedoch nur eine allgemeine Richtlinie und keine Garantie der Lebensdauer dieser Teile dar. Weitere Informationen zum Austausch von Komponenten erhalten Sie bei Ihrem Händler. Details zum Ersatzzyklus erhalten Sie von Ihrem örtlichen Sony-Vertreter oder Kundendienst.

Vorsichtsmaßnahmen bezüglich der Stromversorgung

Falls das Gerät während des Betriebs plötzlich ausgeschaltet wird, könnte ein Datenverlust auftreten. Um die Datenintegrität aufrecht zu erhalten wird die Verwendung einer unterbrechungsfreien Stromversorgung (UPS) empfohlen.

Um das Netzkabel zu trennen oder den Ausschalter auszuschalten, drücken Sie stets die Taste Ein/Bereitschaft an dem Gerät, um das Gerät auszuschalten, bevor Sie fortfahren.

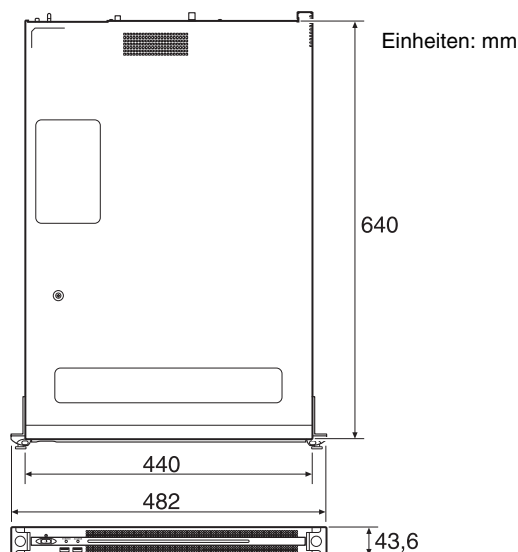
Vorsichtsmaßnahmen für die Nutzung von USB-Geräten

Wenn Sie das Gerät in Verbindung mit einem USB Gerät mit eigener Stromversorgung (zum Beispiel dem ODS-D77U) verwenden, kann das Gerät unter Umständen in Abhängigkeit vom Zeitpunkt des Einschaltens nicht erkannt werden. Schalten Sie in diesem Fall das USB-Gerät aus und wieder ein oder ziehen Sie das USB-Kabel ab und schließen Sie es wieder an.

Spezifikationen

Allgemein

Leistungsbedarf	100 V bis 240 V Wechselspannung 50/60 Hz
Leistungsaufnahme	235 W
Leistungsaufnahme im Bereitschaftsmodus	3 W oder niedriger
Betriebstemperatur	5 °C bis 35 °C
Lagertemperatur	-20 °C bis +60 °C
Luftfeuchtigkeit im Betrieb	20% bis 90% (Relative Luftfeuchtigkeit)
Luftfeuchtigkeit bei Lagerung	5% bis 80%
Masse	14 kg
Abmessungen	440 × 43,6 × 640 mm (Breite / Höhe / Tiefe)



CPU

Prozessor	Intel Core i7-3770 (3,4 GHz)
Speicher	8 GB SO-DIMM (DDR3) (2)
Laufwerk (m-SATA)	60 GB
Laufwerke (HDD)	2,5 Zoll, 500 GB (12)
Erweiterungsbus	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Eingänge/Ausgänge

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (Erweiterungskarte) ^{1) 2)}
-----	---

1) An das Gerät angeschlossene Netzwerkkarte

- Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

Weitere Informationen über die Netzwerkkarte finden Sie unter folgender URL.

<http://www.intel.com/support/go/network/adapters/userguide.htm>

2) Wird nur unterstützt, wenn ein SFP+ Modul angeschlossen ist.

USB (Frontseite/Rückseite)

Super-Speed-USB (USB 3.0) Typ A
(6; 2 auf der Vorderseite, 4 auf der Rückseite)

Vorderseite: Stromversorgung wird unterstützt (900 mA/Anschluss)

Rückseite: Stromversorgung wird von unterem rechten Anschluss unterstützt, (900 mA), keine Unterstützung bei den anderen drei Anschlüssen

HDMI Typ A (1)
HDMI Ver. 1.4a,
maximale Auflösung 1920 × 1200,
60 Hz

DisplayPort DisplayPort (1)
DisplayPort Ver. 1.1a,
maximale Auflösung 2560 × 1600,
60 Hz

Optionales Zubehör

Optionale Stromversorgung PWSK-101

Design und Spezifikationen können ohne Vorankündigung geändert werden.

Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.

Hinweise

- Führen Sie immer eine Probeaufnahme aus, und bestätigen Sie, dass die Aufnahme erfolgreich war. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER SEINER DATENTRÄGER, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER JEDLICHEN ANDEREN DATENGRÄGERN ODER SPEICHERSYSTEMEN ZUR AUFNAHME VON INHALTEN JEDER ART ÜBERNEHMEN.
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEDLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR VERLUST, RETTUNG ODER WIEDERHERSTELLUNG VON DATEN IM INTERNEN SPEICHERSYSTEM, AUF AUFZEICHNUNGSMEDIEN, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER ANDEREN MEDIEN BZW. SPEICHERSYSTEMEN ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

- Windows ist in den USA sowie weiteren Ländern ein eingetragenes Warenzeichen der Microsoft Corporation.
 - Google Chrome ist ein Warenzeichen oder eingetragenes Warenzeichen von Google Inc.
- Lesen Sie vor der Verwendung dieses Geräts die Endbenutzer-Lizenzvereinbarung im Installationshandbuch (separates Dokument). In den Textabschnitten werden die Symbole ® und ™ nicht verwendet.

Indice

Descrizione	39
Configurazione e connessione del sistema.....	39
Dispositivi supportati	39
Unità supportate	39
Schede di rete supportate	39
Denominazione e funzione dei componenti.....	40
Vista anteriore	40
Vista anteriore (pannello rimosso)	40
Vista posteriore	41
Configurazione	42
Impostazioni iniziali.....	42
Avvio e chiusura dell'applicazione	43
Impostazioni dell'applicazione	43
Impostazioni di sistema.....	43
Utilizzo di Maintenance Web Application	44
Precauzioni per l'uso	44
Caratteristiche tecniche	45

Per sicurezza, leggere le precauzioni descritte nella Guida per l'uso dell'unità PWS-100 (fornita).

Descrizione

Il sistema PWS-100MG1 utilizza il software PWA-MGW1 Media Gateway per la memorizzazione su supporti di memoria di file contenuti su un server in un sistema 4K-Live e il recupero di file memorizzati su supporti di memoria.

Come supporti di memoria si possono utilizzare cartucce di archiviazione su dischi ottici, Professional Disc, schede di memoria SxS e dischi rigidi.

Per informazioni dettagliate sull'utilizzo, fare riferimento alla Guida di PWA-MGW1.

Configurazione e connessione del sistema

L'apparecchio è connesso a un server tramite rete Ethernet, mentre le unità disco sono connesse all'apparecchio tramite le porte USB presenti sull'apparecchio stesso.

Avviso ai clienti

L'installazione dell'apparecchio dovrà essere eseguita da un tecnico di assistenza tecnica Sony o da un tecnico debitamente addestrato e qualificato per fornire assistenza.

Dispositivi supportati

Il funzionamento con i seguenti dispositivi è stato certificato.

Unità supportate

È stato certificato il corretto funzionamento con le unità elencate di seguito.

Unità ODS

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Unità Professional Disc

- PDW-U1
- PDW-U2

Dispositivi USB di lettura/scrittura schede SxS

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

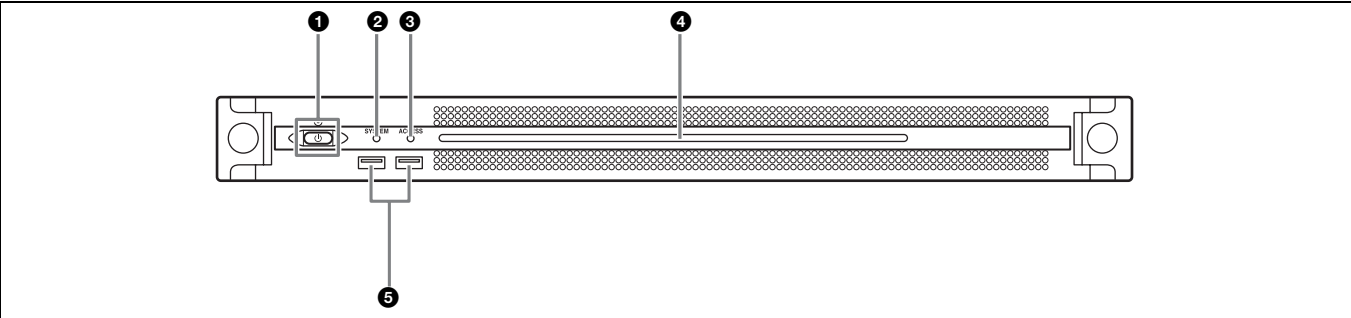
Schede di rete supportate

È stato certificato il corretto funzionamento con la seguente scheda di rete 10 GbE:

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

Denominazione e funzione dei componenti

Vista anteriore



❶ Pulsante e indicatore On/Standby

Consente di accendere e spegnere l'unità (stato di standby). Quando si collega il cavo di alimentazione, l'unità entra in stato di standby e l'indicatore si illumina con luce rossa. Premendo il pulsante On/Standby mentre l'unità si trova in stato di standby, l'unità si accende e l'indicatore si illumina con luce verde. Se si tiene premuto il pulsante On/Standby per due secondi, l'unità entra in stato di standby e l'indicatore si illumina con luce rossa. Per accendere di nuovo l'unità dopo essere passati dallo stato di accensione a quello di standby (l'indicatore è illuminato in rosso) tenere premuto il pulsante On/Standby per almeno tre secondi. Quando il cavo di alimentazione è scollegato, l'indicatore è spento.

❷ Indicatore SYSTEM

Indica lo stato dell'unità.

Verde: funzionamento normale

Verde lampeggiante (una volta al secondo): il sistema si sta avviando.

Arancione lampeggiante (una volta al secondo): è stato generato un avvertimento.

Rosso con lampeggiamento veloce (quattro volte al secondo): si è verificato un errore.

❸ Indicatore ACCESS

Indica lo stato di accesso alla memoria.

Spento: non è in corso nessun accesso alla memoria.

Blu: è in corso l'accesso alla memoria.

❹ LED pannello anteriore

Si illumina in base alle impostazioni dell'applicazione web. Il LED viene configurato tramite la voce [001: LINE LED] della pagina [Settings] nel menu Maintenance.

❺ Connettori USB (pannello anteriore)

Consentono il collegamento di tastiera e mouse per l'inizializzazione dell'unità.

I dispositivi USB non esplicitamente specificati in questo documento non sono supportati.

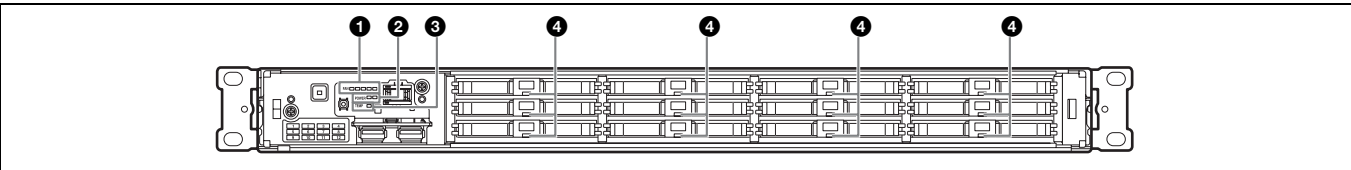
Note

- Entrambe le porte USB del pannello anteriore sono in grado di fornire alimentazione (900 mA).
- Usare cavi SuperSpeed USB.

Vista anteriore (pannello rimosso)

Quando l'indicatore SYSTEM o l'applicazione web segnala la presenza di un errore, è possibile rimuovere il pannello anteriore per controllare lo stato dei componenti hardware.

Per rimuovere il pannello anteriore, allentare le viti a sinistra e a destra e tirare il pannello verso di sé.



❶ Indicatori FAN

In caso di guasto di una delle ventole, l'indicatore corrispondente si illumina con luce rossa.

❷ Indicatori POWER

In caso di guasto di uno degli alimentatori CA esterni, l'indicatore corrispondente si illumina con luce rossa.

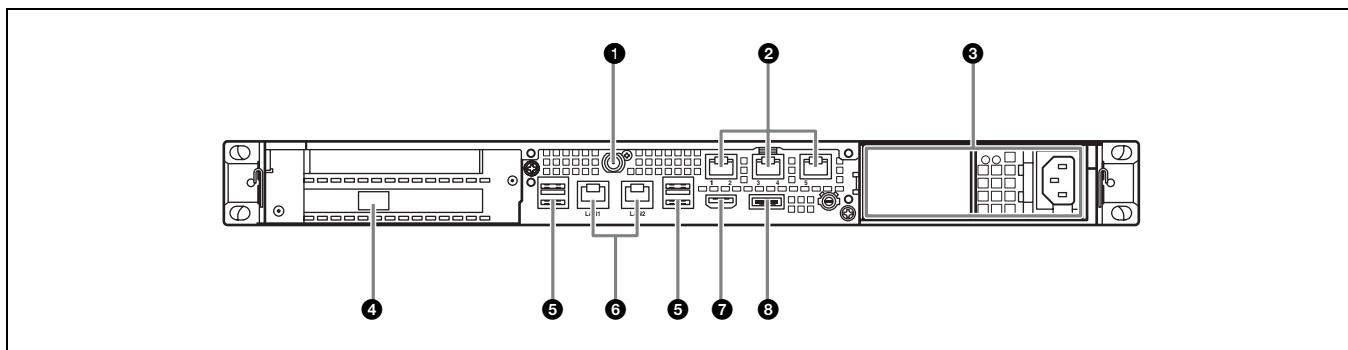
❸ Indicatore TEMP

Qualora venga rilevata una temperatura eccessivamente alta all'interno dell'unità, l'indicatore si illumina con luce rossa.

❹ Indicatori dello stato dei dischi rigidi (HDD)

Qualora venga generato un'avvertimento per un disco rigido, l'indicatore corrispondente si illumina con luce rossa. L'indicatore si spegne se il disco rigido corrispondente è guasto, in stato di "sleep" o è stato rimosso.

Vista posteriore



❶ Connettore SYSTEM TC

Non utilizzato in questo sistema.

❷ Connettori Remote (1/2, 3/4, 5)

Non utilizzati in questo sistema.

❸ Alimentatori CA

Inserire i cavi di alimentazione e collegarli alle prese di corrente.

In fabbrica viene installato un solo alimentatore CA. Per garantire la ridondanza dell'alimentazione, è possibile installare un secondo alimentatore opzionale. Nei sistemi a grande livello di affidabilità, la presenza di alimentazione ridondante consente il funzionamento continuato dell'unità anche in caso di guasto di uno degli alimentatori.

Per informazioni dettagliate sull'installazione o la sostituzione di un alimentatore, consultare il rivenditore o il centro di assistenza Sony locale.

❹ Slot SFP+

Per il collegamento di un modulo SFP+.

❺ Connettori USB (pannello posteriore)

Consentono il collegamento di unità di memoria mediante cavi USB.

I dispositivi USB non esplicitamente specificati in questo documento non sono supportati.

Note

- Dei quattro connettori USB sul pannello posteriore, solo il connettore in basso a destra è in grado di fornire alimentazione (900 mA). Gli altri tre connettori non sono in grado di fornire alimentazione e possono essere utilizzati solo per il collegamento di dispositivi USB che non richiedono l'erogazione dell'alimentazione tramite il connettore USB.
- Usare cavi SuperSpeed USB.

❻ Connettori LAN

Per il collegamento a una rete Gigabit Ethernet.

❼ Connettore HDMI

Per il collegamento a un monitor mediante un cavo HDMI. Usare solo cavi HDMI a marchio Sony.

Cavo consigliato (esempio): cavo HIGH SPEED HDMI DLC-HE20XF (2 m)

❽ Connettore DisplayPort

Per il collegamento a un monitor mediante un cavo DisplayPort.

Usare il seguente cavo consigliato:

- Cavo DisplayPort compatibile 4K LINDY 41630 (1 m)
- È stata confermata la compatibilità dei display indicati di seguito.
- ASUS: PB248Q

Nota

Se si utilizza un cavo di conversione DisplayPort-DVI o un cavo di conversione DisplayPort-HDMI è necessario utilizzare un cavo di tipo attivo.

Configurazione

Impostazioni iniziali

Prima di procedere con l'utilizzo dell'apparecchio, configurare le impostazioni iniziali di Windows. I seguenti paragrafi descrivono le impostazioni standard di Windows 8.

Nota

Per riavviare l'unità, è necessario spegnerla e quindi riaccenderla servendosi del pulsante On/Standby sul pannello anteriore, senza riavviare Windows.

- 1** Collegare una tastiera e un mouse ai connettori USB del pannello anteriore, quindi collegare un monitor al connettore DisplayPort o al connettore HDMI del pannello posteriore.
- 2** Accendere l'apparecchio premendo il pulsante On/Standby.
- 3** Quando appare la schermata di login di Windows, immettere "mgw" come nome utente e "mgw" come password, quindi eseguire il login.

Configurazione della rete

- 1** Collegare un cavo LAN al connettore LAN sul pannello posteriore dell'unità, quindi collegare l'altra estremità alla rete.
- 2** Fare clic su [View network status and tasks] sotto [Network and Internet] nel pannello di controllo.
- 3** Fare clic sul dispositivo connesso al cavo LAN in [Connections].
- 4** Fare clic sul pulsante [Properties].
- 5** Selezionare [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], quindi fare clic sul pulsante [Properties].
- 6** Modificare l'indirizzo IP e le altre impostazioni.
- 7** Fare clic sul pulsante [Advanced] per configurare DNS, WINS e altre impostazioni.
- 8** Al termine, fare clic sul pulsante [OK].

Impostazione di data e ora

- 1 Selezionare [Set the time and date] sotto [Date and Time] nel pannello di controllo [Clock, Language, and Region].
- 2 Fare clic su [Change time zone] nella scheda [Date and Time] e selezionare il fuso orario appropriato.
- 3 Fare clic su [Change date and time] nella scheda [Date and Time] e impostare data e ora.
- 4 Fare clic sul pulsante [Change settings] nella scheda [Internet Time].
- 5 Specificare un server NTP, quindi fare clic su [Update Now].
- 6 Selezionare con un segno di spunta [Synchronize with an Internet time server] per sincronizzare regolarmente l'orologio con il server NTP.

Uscita

Al termine, uscire da Windows.

- 1 Spostare il cursore sull'angolo superiore destro dello schermo per visualizzare la barra degli accessi, quindi fare clic su [Start].
- 2 Fare clic sul nome dell'account in alto a destra sullo schermo, quindi fare clic su [Sign out].

Avvio e chiusura dell'applicazione

Avvio di PWA-MGW1

- 1 Accendere l'unità.
- 2 Avviare Google Chrome.
- 3 Immettere "localhost:8080" nella barra degli indirizzi e premere il tasto Invio.

Se la schermata di login non viene visualizzata

Nel menu di Chrome fare clic su [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings] per eseguire il reset delle impostazioni del browser.

- 4 Immettere nome utente e password per eseguire il login.

Note

- PWA-MGW1 non supporta la funzione sleep. È necessario assicurarsi che l'unità non entri in modalità sleep durante il funzionamento.
- Per scegliere la lingua di interfaccia della guida (inglese/giapponese/cinese) modificare l'impostazione della lingua in Google Chrome. Nel menu di Chrome, fare clic su [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] quindi trascinare la lingua desiderata all'inizio dell'elenco in alto.

Uscita da PWA-MGW1

- 1 Uscire da Google Chrome.

PWA-MGW1 non si arresta all'uscita da Google Chrome.

Per arrestare PWA-MGW1 prima di uscire da Google Chrome, fare clic sul pulsante [Terminate] nella pagina Maintenance della schermata Settings.

Impostazioni dell'applicazione

Avviare l'applicazione e configurare le impostazioni di sistema necessarie.

Per informazioni dettagliate sulla configurazione, fare riferimento alla Guida in PWA-MGW1.

Impostazioni di sistema

Configurare le impostazioni di sistema nella schermata Maintenance nell'applicazione web.

Per informazioni dettagliate sulla schermata Maintenance, fare riferimento a "Utilizzo di Maintenance Web Application" a pagina 44.

Utilizzo di Maintenance Web Application

Per informazioni dettagliate sull'utilizzo di Maintenance Web Application per amministratori di sistema, eseguire il login sull'unità e fare clic sull'icona di collegamento sul desktop per fare riferimento al manuale per l'uso.

Precauzioni per l'uso

Precauzioni per i prodotti con HDD integrato

Il presente apparecchio dispone di un'unità disco fisso (HDD) integrata. Quest'ultima è costituita da un dispositivo di precisione. In caso di urti, vibrazioni, elettricità statica, temperatura o umidità elevata, è possibile che si verifichino perdite di dati. Per l'installazione e l'uso dell'apparecchio, osservare attentamente le seguenti precauzioni.

Proteggere l'apparecchio da urti e vibrazioni

Se viene sottoposto a urti o vibrazioni, l'HDD può risultare danneggiato e potrebbero verificarsi perdite di dati dall'HDD stesso.

- Per trasportare l'apparecchio, utilizzare il materiale di imballaggio specificato. In caso di trasporto su carrelli o simili, utilizzare un mezzo che non trasmetta vibrazioni eccessive. Diversamente, l'HDD potrebbe risultare danneggiato.
- Non spostare l'apparecchio mentre è acceso.
- Non rimuovere i pannelli o le parti esterne dell'apparecchio.
- Quando si colloca l'unità su un pavimento o su un'altra superficie, posizionarla su una superficie piana e stabile.
- Non collocare l'apparecchio in prossimità di altri dispositivi che potrebbero risultare fonte di vibrazioni.
- Spostare sempre l'unità per trasportarla.

Dopo lo spegnimento, attendere 30 secondi.

Per un breve periodo di tempo successivo allo spegnimento, i dischi presenti all'interno dell'HDD continuano a ruotare e le testine si trovano in posizione instabile. Durante tale periodo, l'apparecchio è più sensibile a urti e vibrazioni rispetto ai periodi di normale funzionamento. Per almeno 30 secondi dopo lo spegnimento, evitare di sottoporre l'apparecchio a qualsiasi tipo di urto. Dopo tale periodo, i dischi dell'HDD si saranno arrestati completamente e sarà quindi possibile utilizzare l'apparecchio.

Precauzioni relative a temperatura e umidità

Utilizzare e conservare l'apparecchio solo in luoghi in cui i valori limite di temperatura e umidità non vengono superati. (Io seguo le specificazioni di questa apparecchiatura da tutti i mezzi, e per favore l'uso.)

In caso di problemi all'HDD

Anche se sembrano verificarsi problemi di funzionamento dell'HDD, assicurarsi di osservare tutte le precauzioni di cui sopra. In tal modo, è possibile evitare che si verifichino ulteriori danni finché non è possibile diagnosticare e risolvere il problema.

Sostituzione del disco rigido e di altre parti di consumo

L'HDD e la batteria sono considerati componenti di consumo che dovranno essere sostituiti periodicamente. Se l'apparecchio viene utilizzato a temperatura ambiente, il ciclo normale di sostituzione va da circa 2 a 5 anni. Tuttavia, ciò ha un valore puramente indicativo e non implica alcuna garanzia sulla durata di vita prevista di questi componenti. Per ulteriori informazioni sulla sostituzione dei componenti, rivolgersi al proprio rivenditore.

Per i dettagli sul ciclo di sostituzione, consultare il rivenditore o il centro di assistenza Sony locale.

Precauzioni sull'alimentazione

Se l'unità si spegne improvvisamente durante il funzionamento, potrebbero verificarsi perdite di dati. Per mantenere l'integrità dei dati, si consiglia l'uso di un gruppo statico di continuità (UPS).

Per scollegare il cavo di alimentazione o spegnere l'interruttore, premere sempre il pulsante On/Standby sull'unità per arrestare l'unità prima di procedere.

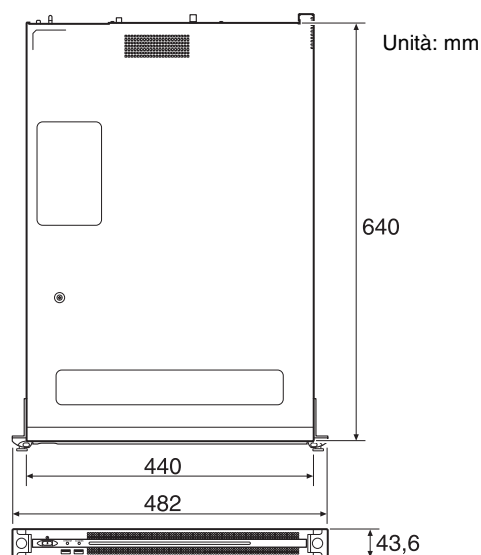
Precauzioni per l'uso di dispositivi USB

Se si utilizza l'unità con un dispositivo USB con alimentazione propria (ad esempio un ODS-D77U), è possibile che il dispositivo non venga riconosciuto, a seconda dell'ordine di accensione. In tal caso, spegnere e riaccendere il dispositivo USB oppure scollegare e ricollegare il cavo USB.

Caratteristiche tecniche

Generale

Alimentazione	Da 100 V a 240 V CA 50/60 Hz
Potenza assorbita	235 W
Potenza assorbita in standby	3 W o inferiore
Temperatura di funzionamento	Da 5 °C a 35 °C
Temperatura di immagazzinamento	Da -20 °C a +60 °C
Umidità di funzionamento	Da 20% a 90% (umidità relativa)
Umidità di immagazzinamento	Da 5% a 80%
Peso	14 kg
Dimensioni	440 × 43,6 × 640 mm (larghezza / altezza / profondità)



CPU

Processore	Intel Core i7-3770 (3,4 GHz)
Memoria	8 GByte SO-DIMM (DDR3) (2)
Unità disco m-SATA	60 GByte
Unità disco HDD	2,5 pollici, 500 GByte (12)
Bus di espansione	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Ingressi/uscite

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (scheda aggiuntiva) ^{1) 2)}
-----	---

1) Scheda di rete collegata all'unità

- Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1
Per informazioni sulla scheda di rete, visitare il seguente sito:
<http://www.intel.com/support/go/network/adapter/userguide.htm>

2) Supportato solo se è collegato un modulo SFP+.

USB (pannello anteriore/posteriore)

Super Speed USB (USB 3.0) Tipo A
(6, 2 anteriori, 4 posteriori)

Pannello anteriore: in grado di fornire alimentazione (900 mA per porta)

Pannello posteriore: porta in basso a destra in grado di fornire alimentazione (900 mA), le altre porte non supportano questa funzione

HDMI

Tipo A (1)
HDMI Ver. 1.4a,
1920 × 1200 massima risoluzione,
60 Hz

DisplayPort

DisplayPort (1)
DisplayPort Ver. 1.1a,
2560 × 1600 massima risoluzione,
60 Hz

Accessori opzionali

Alimentatore opzionale PWSK-101

Disegno e caratteristiche tecniche soggetti a cambiamenti senza preavviso.

In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.

Note

- Eseguire sempre una registrazione di prova, e verificare che il contenuto sia stato registrato correttamente.
LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DI GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO O DEI SUOI SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNA O QUALSIASI ALTRO SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE PER REGISTRARE CONTENUTI DI QUALSIASI TIPO.
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA PERDITA, RIPARAZIONE O RIPRODUZIONE DEI DATI REGISTRATI SUL SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE INTERNO, SU SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SU SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNI, O SU QUALSIASI ALTRO TIPO DI SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

- Windows è un marchio registrato di Microsoft Corporation negli Stati Uniti e in altri paesi.
- Google Chrome è un marchio o marchio registrato di Google Inc.

Prima di utilizzare Questo apparecchio, non tralasciare di leggere il Contratto di licenza con l'utente finale nel Manuale di installazione (documento separato). Inoltre nel presente documento non si utilizzano i simboli ® o ™.

Contenido

- Descripción general 48**
 - Configuración del sistema y conexión 48
- Dispositivos compatibles 48**
 - Unidades compatibles..... 48
 - NIC compatible 48
- Nombre y función de los componentes 49**
 - Vista frontal 49
 - Vista frontal (con el panel extraído)..... 49
 - Vista posterior 50
- Configuración 51**
 - Configuración inicial 51
 - Iniciar y cerrar la aplicación 52
 - Configuración de la aplicación..... 52
 - Configuración del sistema 52
- Funcionamiento de la aplicación Maintenance Web 53**
- Precauciones de uso 53**
- Especificaciones 54**

ES

Por seguridad, lea las precauciones descritas en la Guía de instrucciones de PWS-100 (suministrada).

Descripción general

El PWS-100MG1 es un sistema que utiliza el software PWA-MGW1 Media Gateway Software para archivar archivos almacenados en un servidor de un sistema 4K-Live para soportes y para recuperar los archivos guardados en los soportes.

Se pueden utilizar cartuchos de archivo de disco óptico, discos Professional Disc, tarjetas de memoria SxS y unidades de disco duro como soportes de almacenamiento.

Para obtener más información, consulte la Ayuda de PWA-MGW1.

Configuración del sistema y conexión

La unidad se conecta a un servidor mediante Ethernet y las unidades se conectan a los puertos USB de la unidad.

Aviso para clientes

La instalación de la unidad se debe llevar a cabo por el personal del servicio técnico de Sony o un técnico que haya recibido formación sobre el servicio.

Dispositivos compatibles

Se ha certificado el funcionamiento con los siguientes dispositivos.

Unidades compatibles

Se ha certificado el funcionamiento con las siguientes unidades.

Unidades ODS

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Unidades Professional Disc

- PDW-U1
- PDW-U2

Lector/grabador USB para tarjetas de memoria SxS

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

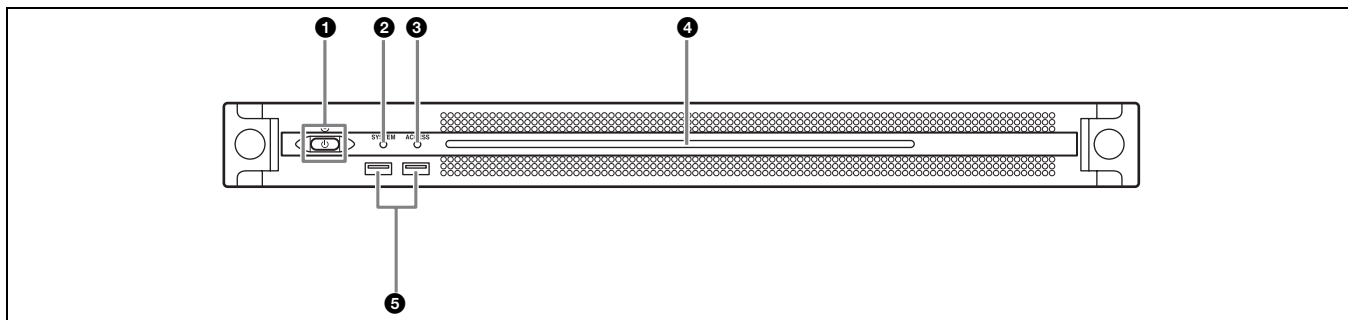
NIC compatible

Se ha certificado el funcionamiento con la siguiente tarjeta de red 10 GbE.

Adaptador de red convergente Intel Ethernet X520-DA1

Nombre y función de los componentes

Vista frontal



❶ Botón e indicador On/Standby

Enciende y apaga la unidad (estado de espera). Al conectar el cable de conexión, la unidad entra en estado de espera y el indicador se ilumina en color rojo. Al pulsar el botón On/Standby durante el estado de espera, la unidad se enciende y el indicador se ilumina en color verde. Al mantener pulsado el botón On/Standby durante dos segundos, la unidad cambia a estado de espera y el indicador se ilumina en color rojo. Para volver a encender la unidad después de cambiar de encendido a estado en espera, cuando el botón esté iluminado en rojo, mantenga pulsado el botón On/Standby durante 3 segundos o más. El indicador se apaga cuando se desconecta el cable de alimentación.

❷ Indicador SYSTEM

Indica el estado de la unidad.

Verde: funciona con normalidad

Parpadea en verde (una vez por segundo): el sistema está arrancando o cambiando al estado de espera.

Parpadea en naranja (una vez por segundo) : se ha generado una advertencia.

Parpadea en rojo a alta velocidad (cuatro veces por segundo): se ha producido un error.

❸ Indicador ACCESS

Indica el estado de acceso al almacenamiento.

Apagado: no está accediendo al almacenamiento

Azul: está accediendo al almacenamiento

❹ Panel LED frontal

Se enciende de acuerdo con los ajustes en la aplicación web. El LED se configura mediante [001: LINE LED] en la página [Settings] de la pantalla Maintenance.

❺ Conectores USB (panel frontal)

Se conecta a un teclado y un ratón para inicializar la unidad.

Los dispositivos USB que no se describen en este documento no son compatibles.

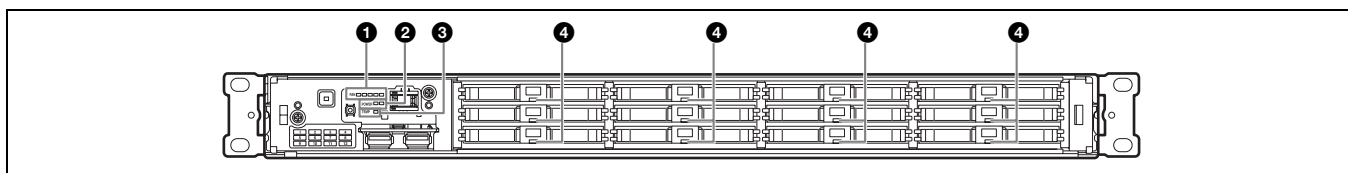
Notas

- Ambos puertos USB del panel frontal admiten suministro de alimentación (900 mA).
- Utilice cables USB SuperSpeed.

Vista frontal (con el panel extraído)

Cuando el indicador SYSTEM o la aplicación web indica un error, podrá extraer el panel frontal para comprobar el estado de los componentes del hardware.

Para extraer el panel frontal, afloje los tornillos de los lados derecho e izquierdo y tire del panel hacia usted.



❶ Indicadores FAN

Si cualquiera de los ventiladores falla, el indicador del ventilador correspondiente se ilumina en rojo.

❷ Indicadores POWER

Si cualquiera de las unidades de suministro de alimentación de CA falla, el indicador correspondiente se ilumina en rojo.

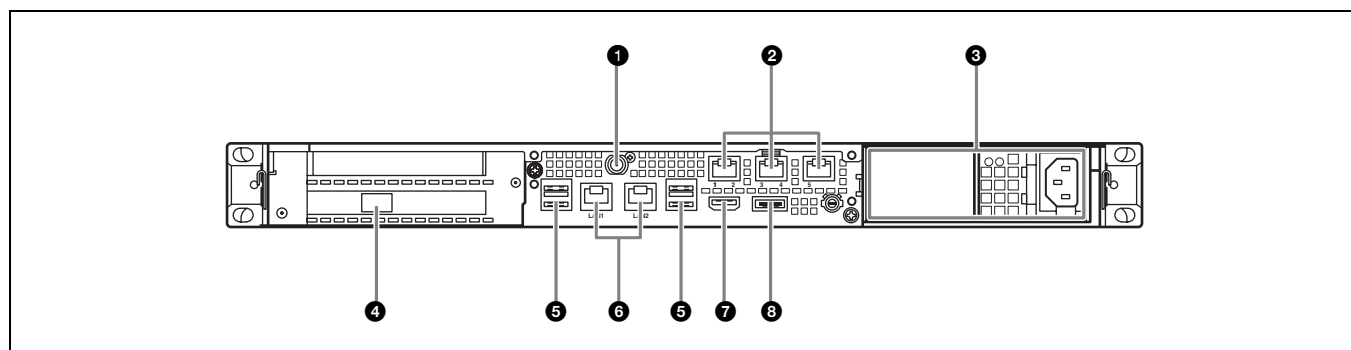
❸ Indicador TEMP

Si se detecta una temperatura alta anormal en la unidad, el indicador se ilumina en rojo.

❹ Indicadores de estado HDD

Si se genera una advertencia acerca de una unidad de disco duro, el indicador correspondiente se iluminará en rojo. El indicador se apaga si la unidad de disco duro correspondiente falla, entra en modo de suspensión o se ha extraído.

Vista posterior



❶ Conector SYSTEM TC

No utilizado por este sistema.

❷ Conectores Remote (1/2, 3/4, 5)

No utilizado por este sistema.

❸ Unidad de suministro de alimentación de CA

Introduzca los cables de alimentación y conéctelos a la toma de corriente.

Solo se instala una unidad de alimentación de CA en la fábrica.

Puede instalarse una segunda unidad de suministro de alimentación opcional para proporcionar redundancia de suministro de alimentación. Al utilizarla en sistemas que requieren fiabilidad, la redundancia de suministro de alimentación permite que la unidad continúe funcionando incluso si una unidad falla.

Para obtener más información acerca de la instalación o sustitución de unidades de suministro de alimentación, póngase en contacto con un representante de servicio o ventas de Sony.

❹ Ranura para SFP+

Colóquelo en un módulo SFP+.

❺ Conectores USB (panel posterior)

Conecte las unidades mediante cables USB.

Los dispositivos USB que no se describen en este documento no son compatibles.

Notas

- De los cuatro conectores de USB de la parte posterior, solo el puerto de la parte inferior derecha admite suministro de alimentación (900 mA). Los tres puertos restantes no admiten suministro de alimentación y deben usarse para conectar dispositivos USB que no requieran alimentación del conector USB.
- Utilice cables USB SuperSpeed.

❻ Conectores LAN

Conéctese a una red Gigabit Ethernet.

❼ Conector HDMI

Conéctese a una pantalla a través de un cable HDMI.

Utilice únicamente cables HDMI de marca Sony.

Cable recomendado (ejemplo): DLC-HE20XF cable HIGH SPEED HDMI (2 m)

❽ Conector DisplayPort

Conéctese a una pantalla a través de un cable DisplayPort. Utilice el siguiente cable recomendado.

- LINDY 41630 cable DisplayPort compatible con 4K (1 m)

Se ha confirmado la compatibilidad de los siguientes monitores.

- ASUS: PB248Q

Nota

Utilice un cable de tipo activo si va a utilizar un cable de conversión DisplayPort-DVI o un cable de conversión DisplayPort-HDMI.

Configuración

Configuración inicial

Antes de utilizar la unidad, configure los ajustes de Windows según sea necesario. En la siguiente descripción se explican los ajustes estándar en Windows 8.

Nota

Para reiniciar la unidad, primero apague la unidad y, a continuación, vuelva a pulsar el botón On/Standby del panel frontal, sin necesidad de reiniciar Windows.

- 1** Conecte un teclado y un ratón a los conectores USB del panel frontal y conecte una pantalla al conector DisplayPort o HDMI del panel posterior.
- 2** Encienda el botón On/Standby.
- 3** Cuando aparezca la pantalla de inicio de sesión de Windows, introduzca “mgw” como nombre de usuario y “mgw” como contraseña e inicie sesión.

Configuración de la red

- 1** Conecte un cable LAN al conector LAN del panel posterior de la unidad y conecte el otro extremo a la red.
- 2** Haga clic en [View network status and tasks] en [Network and Internet] del panel de control.
- 3** Haga clic en el dispositivo conectado a través de un cable LAN en [Connections].
- 4** Haga clic en el botón [Properties].
- 5** Seleccione [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] y, a continuación, haga clic en el botón [Properties].
- 6** Cambie la dirección IP y otros ajustes.
- 7** Haga clic en el botón [Advanced] para configurar el DNS, el WINS y otros ajustes.
- 8** Cuando acabe, haga clic en el botón [OK].

Ajuste de la fecha y la hora

- 1** Seleccione [Set the time and date] en [Date and Time] en el panel de control [Clock, Language, and Region].

- 2 Haga clic en [Change time zone] en la pestaña [Date and Time] y seleccione la zona horaria.
- 3 Haga clic en [Change date and time] en la pestaña [Date and Time] y seleccione la fecha y la hora.
- 4 Haga clic en el botón [Change settings] en la pestaña [Internet Time].
- 5 Especifique un servidor NTP y, a continuación, haga clic en el botón [Update Now].
- 6 Marque la casilla de verificación [Synchronize with an Internet time server] para corregir de forma periódica el reloj mediante el servidor NTP.

Cerrar sesión

Cuando finalice, cierre la sesión en Windows.

- 1 Mueva el cursor del ratón a la esquina superior derecha de la pantalla para mostrar la barra Charms y, a continuación, haga clic en [Start].
- 2 Haga clic en el nombre de la cuenta situado en la parte superior derecha de la pantalla y, a continuación, haga clic en [Sign out].

Iniciar y cerrar la aplicación

Iniciar PWA-MGW1

- 1 Encienda la unidad.
- 2 Inicie Google Chrome.
- 3 Introduzca la URL “localhost:8080” en la barra de direcciones y pulse la tecla Intro.

Si la pantalla de inicio de sesión no aparece

En el menú Chrome, haga clic en [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings] para reiniciar la unidad.

- 4 Introduzca su ID de usuario y contraseña para iniciar sesión.

Notas

- PWA-MGW1 no es compatible con la función de suspensión. Debe asegurarse de que la unidad no entra en estado de suspensión durante el funcionamiento.
- Para cambiar el idioma de interfaz de la Ayuda (inglés, japonés, chino), cámbielo en el ajuste Idioma de Google Chrome. En el menú de Chrome, haga clic en [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] y arrastre el idioma deseado a la parte superior de la lista.

Cerrar PWA-MGW1

- 1 Cierre Google Chrome.

PWA-MGW1 no finaliza al cerrar Google Chrome. Para finalizar PWA-MGW1 antes de salir de Google Chrome, haga clic en el botón [Terminate] de la página Maintenance de la pantalla Settings.

Configuración de la aplicación

Inicie la aplicación y configure los ajustes del sistema que sean necesarios.

Para obtener más información acerca de la configuración, consulte la Ayuda de PWA-MGW1.

Configuración del sistema

Configure los ajustes del sistema en la pantalla Maintenance de la aplicación web.

Para obtener más información acerca de la pantalla Maintenance, consulte “Funcionamiento de la aplicación Maintenance Web” en la página 53.

Funcionamiento de la aplicación Maintenance Web

Para obtener información acerca del funcionamiento de la aplicación Maintenance Web para administradores del sistema, inicie sesión en la unidad y haga clic en el icono de acceso directo en el escritorio para consultar el Manual de operaciones.

Precauciones de uso

Precauciones para productos con discos duros incorporados

Esta unidad tiene un disco duro incorporado (HDD). El disco duro es un dispositivo de precisión. Si somete la unidad a golpes, vibraciones, electricidad estática o temperaturas y humedad elevadas, podría perder datos. Tenga en cuenta las siguientes precauciones cuando instale o utilice la unidad.

Protección frente a golpes y vibraciones

Si somete la unidad a golpes o vibraciones, el disco duro podría resultar dañado y ocasionar la pérdida de datos.

- Utilice el material de embalaje especificado cuando transporte la unidad. Cuando la transporte en una carretilla o similar, utilice una que no transmita excesivas vibraciones. Un exceso de golpes o vibraciones puede dañar el disco duro.
- No mueva nunca la unidad mientras esté conectada.
- No extraiga los paneles o las partes exteriores de la unidad.
- Cuando desee colocar la unidad sobre el suelo u otra superficie, hágalo sobre una superficie nivelada y estable.
- No coloque la unidad cerca de otros dispositivos que puedan convertirse en fuente de vibraciones.
- Cuando mueva la unidad, apague siempre la alimentación.

Espere 30 segundos después de apagar la alimentación

Durante un breve intervalo después de apagar la alimentación, los platos dentro del disco duro seguirán girando y los cabezales se encontrarán en una posición poco segura. Durante este intervalo, la unidad es más susceptible a golpes y vibraciones que durante el funcionamiento normal. Durante un período de al menos 30 segundos después de apagar la unidad, evite someterla incluso al mínimo golpe. Después de este período, el disco duro se detendrá completamente y podrá manipularse la unidad.

Precauciones relativas a la temperatura y a la humedad

Utilice y guarde la unidad solamente en lugares donde no se excedan los rangos especificados de temperatura y humedad. (Sigo las especificaciones de este dispositivo y por favor lo uso.)

Si el disco duro parece defectuoso

Incluso si el disco duro muestra signos de mal funcionamiento, asegúrese de tener en cuenta todas las precauciones anteriores. Esto evitará que se produzcan más daños hasta que se pueda diagnosticar el problema y corregirlo.

Sustitución del disco duro y de otros consumibles

El disco duro (HDD) y la batería son consumibles que deben sustituirse periódicamente. Si utiliza la unidad a temperatura ambiente, el ciclo de sustitución normal será de 2 a 5 años. Sin embargo, esto representa solo una directriz general y no constituye ninguna garantía de su vida útil. Para obtener más información acerca de la sustitución de componentes, póngase en contacto con el distribuidor.

Para más información sobre el ciclo de sustitución, póngase en contacto con su representante de ventas o servicio de Sony.

Precauciones sobre el suministro de alimentación

Si la unidad se apaga de repente, podrían perderse datos. Para mantener la integridad de los datos es recomendable utilizar un sistema de alimentación ininterrumpida (SAI). Pulse siempre el botón On/Standby de la unidad para detenerla antes de proceder a desconectar el cable de conexión o apagar el disyuntor.

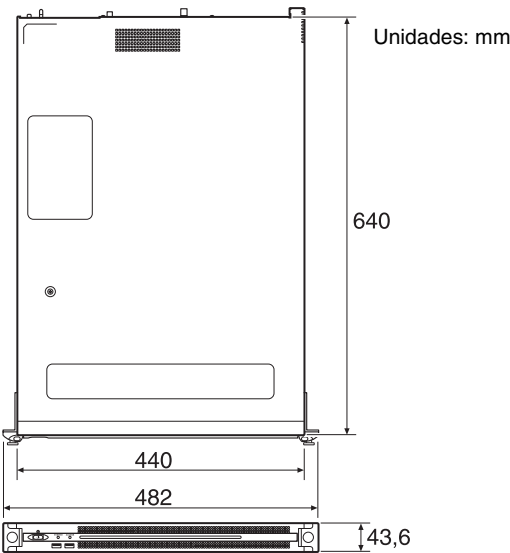
Precauciones acerca del uso de dispositivos USB

Al utilizar una unidad conectada a un dispositivo USB autoalimentado (como el ODS-D77U), es posible que el dispositivo no se reconozca según el momento en el que el dispositivo se encendió. Si esto ocurre, apague el dispositivo USB y vuelva a encenderlo, o desconecte y vuelva a conectar el cable USB.

Especificaciones

General

Requisitos de alimentación	CA de 100 V a 240 V 50/60 Hz
Consumo de alimentación	235 W
Consumo de energía en modo de espera	3 W o inferior
Temperatura de funcionamiento	De 5 °C a 35 °C
Temperatura de almacenamiento	De -20 °C a +60 °C
Humedad de funcionamiento	De 20% a 90% (humedad relativa)
Humedad de almacenamiento	De 5% a 80%
Peso	14 kg
Dimensiones	440 × 43,6 × 640 mm (anchura / altura / profundidad)



CPU

Procesador	Intel Core i7-3770 (a 3,4 GHz)
Memoria	8 GB SO-DIMM (DDR3) (2)
Unidad (m-SATA)	60 GB
Unidades (HDD)	2,5 pulg., 500 GB (12)
Extensión del bus	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Entradas/salidas

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (tarjeta complementaria) ^{1) 2)}
-----	--

1) Tarjeta de red conectada a la unidad

- Adaptador de red convergente Intel Ethernet X520-DA1
Para obtener información sobre la tarjeta de red, visite el siguiente sitio.
<http://www.intel.com/support/go/network/adapter/userguide.htm>

2) Se admite solamente cuando hay colocado un módulo SFP+.

USB (panel frontal/posterior)

Super Speed USB (USB 3.0) Tipo A
(6, 2 en la parte frontal, 4 en la parte posterior)

Panel frontal: admite suministro de alimentación (900 mA/puerto)

Panel posterior: el puerto de la parte inferior derecha admite suministro de alimentación (900 mA), los tres puertos restantes no

HDMI Tipo A (1)
HDMI Ver. 1.4a,
1920 × 1200 resolución máxima,
60 Hz

DisplayPort DisplayPort (1)
DisplayPort Ver. 1.1a,
2560 × 1600 resolución máxima,
60 Hz

Accesorios opcionales

Alimentación opcional PWSK-101

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.

Notas

- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien.
SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarla. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR LA PERDIDA, REPARACIÓN O REPRODUCCIÓN DE CUALQUIER DATO GRABADO EN EL SISTEMA DE ALMACENAMIENTO INTERNO, SOPORTES DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE ALMACENAMIENTO EXTERNO O CUALQUIER OTRO SISTEMA DE ALMACENAMIENTO.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

- Windows es una marca comercial registrada de Microsoft Corporation en Estados Unidos y en otros países.
- Google Chrome es una marca comercial o marca comercial registrada de Google Inc.

Antes de utilizar esta unidad, asegúrese de leer el Contrato de licencia de usuario final en el Manual de instalación (documento independiente). Además, los símbolos ® o ™ no se utilizan en el texto.

机型名称：介质交换工作站

使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

目录

概述	58
系统配置和连接	58
支持的设备	58
支持的驱动器	58
支持的 NIC	58
部件的名称和功能	59
正面	59
正面（面板被移除）	59
背面	60
设置	61
初始设置	61
启动和退出应用程序	61
应用程序设置	62
系统设置	62
维护 Web 应用程序操作	62
使用注意事项	63
规格说明	64

CS

为了安全，请仔细阅读 PWS-100 操作指南（随附）中提及的注意事项。

概述

PWS-100MG1 是一款使用 PWA-MGW1 Media Gateway Software 的系统，用于将 4K-Live 系统内的服务器中存储的文件归档到介质，以及检索介质中存储的文件。

可以将光盘归档盒、Professional Disc、SxS 存储卡和硬盘驱动器用作存储介质。

有关操作的详细信息，请参阅 PWA-MGW1 中的帮助。

系统配置和连接

本设备使用以太网连接服务器，驱动器单元应连接本设备的 USB 端口。

客户须知

设备的安装工作应由 Sony 服务人员或受过服务培训的技术人员执行。

支持的设备

使用以下设备的操作已经过验证。

支持的驱动器

使用下列驱动器的操作已经过验证。

ODS 驱动器

- ODS-D55U
- ODS-D77U

Professional Disc 驱动器

- PDW-U1
- PDW-U2

SxS 存储卡 USB 读卡 / 写卡器

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

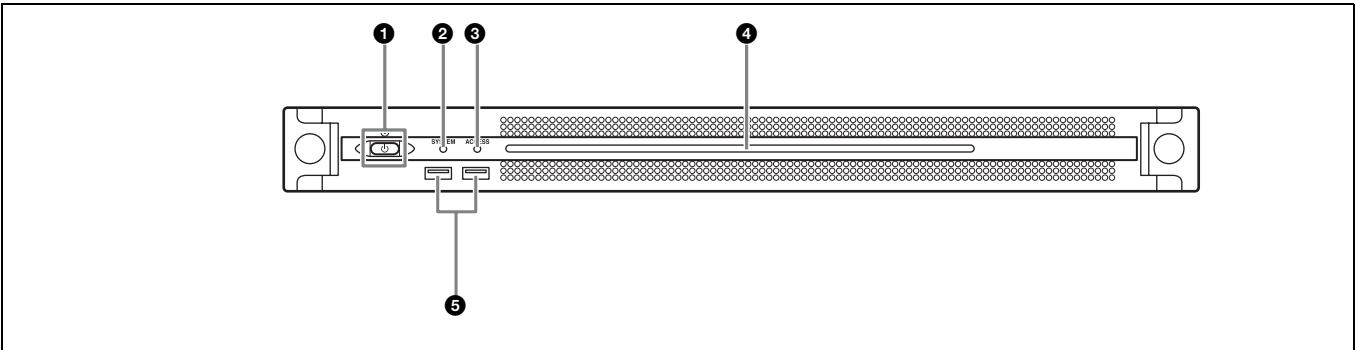
支持的 NIC

使用以下 10 GbE 网卡的操作已经过验证。

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

部件的名称和功能

正面



❶ 开机 / 待机键和指示灯

在开机和关机（待机状态）之间切换。连接电源线后，本机将处于待机状态，此指示灯会亮起红色。在待机状态下按开机 / 待机键可启动本机，此指示灯会亮起绿色。长按开机 / 待机键两秒可将本机切换至待机状态，此时此指示灯将变为红色。要在将本机从开机状态切换至待机状态后重新开启本机，请在此指示灯为红色时长按开机 / 待机键三秒或更长时间。断开电源线后，此指示灯会熄灭。

❷ SYSTEM 指示灯

指示本机的状态。

绿色：工作正常

闪烁绿色（每秒闪烁一次）：系统正在启动或正在转换为待机状态。

闪烁橙色（每秒闪烁一次）：生成了警告。

快速闪烁红色（每秒闪烁四次）：发生了错误。

❸ ACCESS 指示灯

指示存储器的访问状态。

熄灭：未访问存储器

蓝色：正在访问存储器

❹ 前面板 LED

根据 Web 应用程序中的设置打开。使用“维护”屏幕上 [Settings] 页面中的 [001: LINE LED] 配置该 LED。

❺ USB 接口（前面板）

连接到键盘和鼠标用于初始化本机。

不支持本文档中未列出的 USB 设备。

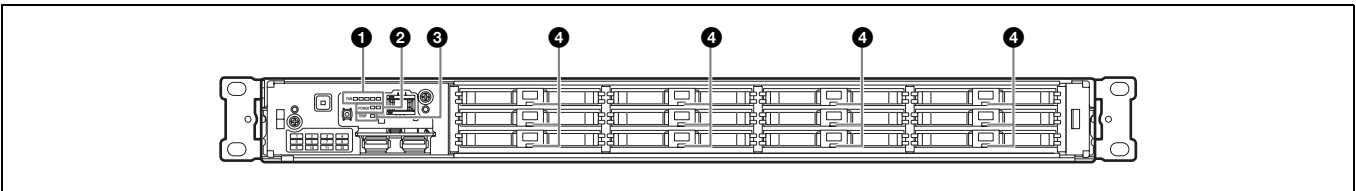
注意

- 前面板上的两个 USB 端口都支持功率输出 (900 mA)。
- 使用 SuperSpeed USB 电缆。

正面（面板被移除）

当 SYSTEM 指示灯或 Web 应用程序指示发生错误时，可移除前面板检查硬件组件的状态。

要移除前面板，请拧松左右两侧的螺丝，然后向朝向自己的一侧拉面板。



❶ FAN 指示灯

如果有任何风扇发生故障，相应的风扇指示灯会变为红色。

❷ POWER 指示灯

如果任一 AC 电源装置发生故障，相应指示灯会变为红色。

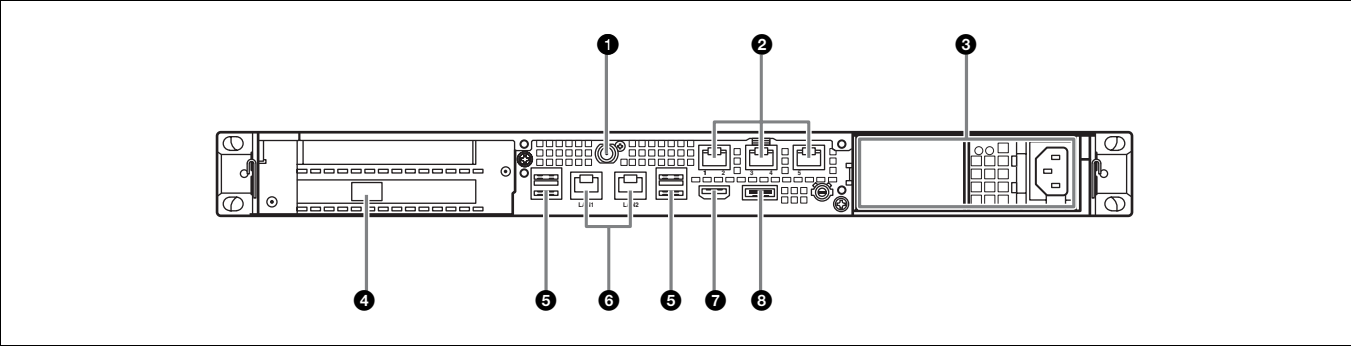
③ TEMP 指示灯

如果检测到本机内部异常高温，此指示灯会变为红色。

④ HDD 状态指示灯

如果针对某 HDD 生成警告，相应的指示灯将亮起红色。如果 HDD 出现故障、处于睡眠状态或已被移除，相应的指示灯将熄灭。

背面



① SYSTEM TC 接口

本系统未使用。

② Remote 接口（1/2、3/4、5）

本系统不使用。

③ AC 电源装置

插入电源线并连接到电源插座。
出厂时只安装了一个 AC 电源装置。
可安装第二个可选电源装置来提供冗余电源。在要求高可靠性的系统中使用时，冗余电源可让本机在发生电力故障时继续运行。

有关安装或更换电源装置的详细信息，请联系 Sony 销售代表或服务代表。

④ SFP+ 插槽

连接至 SFP+ 模块。

⑤ USB 接口（后面板）

使用 USB 电缆连接至驱动器单元。
不支持本文档中未列出的 USB 设备。

注意

- 在后面的四个 USB 接口中，只有右下方的端口支持功率输出（900 mA）。另外三个端口则不支持功率输出，应用于连接不需要从 USB 接口提供电源的 USB 设备。
- 使用 SuperSpeed USB 电缆。

⑥ LAN 接口

连接至千兆位以太网网络。

⑦ HDMI 端口

使用 HDMI 电缆连接至监视器。
仅使用 Sony 品牌的 HDMI 电缆。
推荐的电缆（示例）： DLC-HE20XF HIGH SPEED HDMI 电缆（2 m）

⑧ DisplayPort 端口

使用 DisplayPort 电缆连接至监视器。
请使用以下推荐的电缆。

- LINDY 41630 兼容 4K 的 DisplayPort 电缆（1 m）
以下显示器的兼容性已经过确认。
- ASUS：PB248Q

注意

如果使用 DisplayPort-DVI 转换电缆或 DisplayPort-HDMI 转换电缆，请使用有源电缆。

设置

初始设置

使用本机前，请在本机内配置 Windows 设置。以下描述将介绍 Windows 8 中的标准设置。

注意

要重启本设备，请先关闭设备，然后再次打开前面板上的开机 / 待机键，无需重启 Windows。

- 1 将键盘和鼠标连接至前面板上的 USB 接口，然后将监视器连接至后面板上的 DisplayPort 接口或 HDMI 接口。
- 2 打开开机 / 待机键。
- 3 出现 Windows 登录屏幕后，输入“mgw”作为用户名，输入“mgw”作为密码，然后登录。

配置网络

- 1 将 LAN 电缆连接至本机后面板上的 LAN 接口，并将电缆的另一端连接至网络。
- 2 在控制面板中，单击 [Network and Internet] 下的 [View network status and tasks]。
- 3 在 [Connections] 中单击通过 LAN 电缆连接的设备。
- 4 单击 [Properties] 按钮。
- 5 选择 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)]，然后单击 [Properties] 按钮。
- 6 更改 IP 地址和其他设置。
- 7 单击 [Advanced] 按钮以配置 DNS、WINS 和其他设置。
- 8 完成后，单击 [OK] 按钮。

设置日期和时间

- 1 在 [Clock, Language, and Region] 控制面板中，选择 [Date and Time] 下的 [Set the time and date]。
- 2 单击 [Date and Time] 选项卡上的 [Change time zone]，然后选择时区。

- 3 单击 [Date and Time] 选项卡上的 [Change date and time]，然后设置日期和时间。
- 4 单击 [Internet Time] 选项卡上的 [Change settings] 按钮。
- 5 指定 NTP 服务器，然后单击 [Update Now] 按钮。
- 6 选中 [Synchronize with an Internet time server]，使用 NTP 服务器定期纠正时钟。

注销

完成后，从 Windows 注销。

- 1 将鼠标光标移至屏幕右上角，显示超级按钮栏，然后单击 [Start]。
- 2 单击屏幕右上角的帐户名称，然后单击 [Sign out]。

启动和退出应用程序

启动 PWA-MGW1

- 1 打开设备。
- 2 启动 Google Chrome。
- 3 在地址栏中输入“localhost:8080”URL 并按 Enter 键。

如果未出现登录屏幕

在 Chrome 菜单中，单击 [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings] 重置浏览器。

- 4 输入您的用户 ID 和密码以登录。

注意

- PWA-MGW1 不支持睡眠功能。应确保设备在操作期间不会进入睡眠状态。
- 要更改帮助界面语言（英语 / 日语 / 中文），请在 Google Chrome 中更改“语言”设置。
在 Chrome 菜单中，单击 [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...]，将所需语言拖到列表顶部。

退出 PWA-MGW1

- 1 退出 Google Chrome。

退出 Google Chrome 时，PWA-MGW1 不会终止。

要在退出 Google Chrome 前终止 PWA-MGW1，单击“设置”屏幕 Maintenance 页面上的 [Terminate] 按钮。

应用程序设置

启动应用程序并配置所需系统设置。

有关配置的详细信息，请参阅 PWA-MGW1 中的帮助。

系统设置

在 Web 应用程序中的“维护”屏幕上配置系统设置。

有关“维护”屏幕的详细信息，请参阅“维护 Web 应用程序操作”（第 62 页）。

维护 Web 应用程序操作

有关适用于系统管理员的“维护 Web 应用程序”操作的详细信息，请登录设备并单击桌面上的快捷方式图标，参阅操作手册。

使用注意事项

内置 HDD 的产品的注意事项

本机配备有内置硬盘驱动器（HDD）。HDD 属于精密装置。如果遇到震荡、振动、静电、高温或高湿等情况，数据可能会丢失。本机安装使用时，请务必注意下列事项。

防止震动和摇晃

受到震动和摇晃时，HDD 可能受损，并且 HDD 上的数据可能丢失。

- 在运输本机时，请使用指定的包装材料。使用推车或类似车辆运输时，请选择不会造成过度摇晃的车型。过度震动和摇晃可能会损坏 HDD。
- 切勿在电源打开时移动本机。
- 切勿取下本机的面板或外部部件。
- 如果要将本机放到地板或其他表面，请确保放到稳定的水平表面。
- 切勿将本机放在可能产生摇晃的其他设备附近。
- 移动本机时，请务必关闭电源。

关闭电源后需等待 30 秒

刚关闭电源时，HDD 中的磁盘片仍保持旋转状态且磁头处于不安全位置。在这段时间里，本机比正常操作期间更容易受震动和摇晃的影响。因此在关闭电源后至少 30 秒内，应避免本机受到哪怕非常轻的震动。这段间隔过后，硬盘即完全停止，便可以进行其他操作。

温度和湿度相关注意事项

请在不超过指定温度和湿度范围的场所使用和存放本机。（务必使用完全符合本机规范的部件。）

HDD 出现故障时

即使 HDD 显示有故障迹象，也务必遵守以上所有注意事项。以防止在诊断和纠正问题之前发生进一步的损坏。

更换 HDD 和其他消耗性部件

HDD 和电池是需要定期更换的消耗性部件。如果在室温环境下操作，正常的更换周期约为 2 到 5 年。但是，这一更换周期仅代表一般原则，不表示这些部件的寿命保证可以达到预期寿命长度。关于部件更换的详细信息，请联系经销商。
有关更换周期的详细信息，请联系 Sony 销售代表或服务代表。

电源注意事项

如果本机在操作期间突然关闭，可能会发生数据丢失。为了保证数据的完整性，建议使用不间断电源（UPS）。

要断开电源线或关闭断路器，请务必先按下本机上的开机 / 待机键以停止本机，然后再操作。

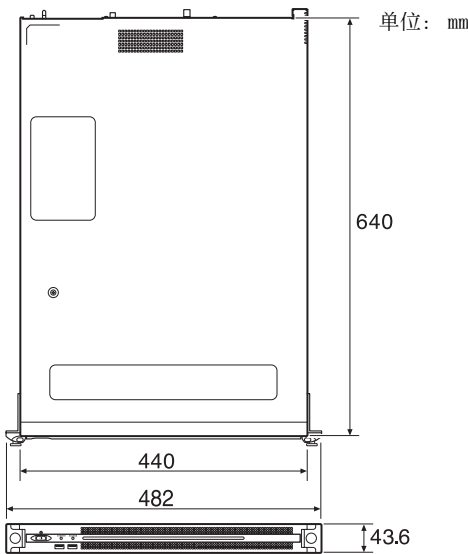
USB 设备注意事项

如果在本机连接到自供电的 USB 设备（如 ODS-D77U）时使用本机，则可能无法识别设备，具体视设备打开的时间而定。如果发生这种情况，请关闭 USB 设备并再次打开，或者断开 USB 电缆并重新连接。

规格说明

一般规格

电源要求	100 V 至 240 V 交流 50/60 Hz
功耗	235 W
待机电源消耗	3 W 或更低
工作温度	5 °C 至 35 °C
存储温度	-20 °C 至 +60 °C
工作湿度	20% 至 90% (相对湿度)
存储湿度	5% 至 80%
重量	14 kg
尺寸	440 × 43.6 × 640 mm (宽 / 高 / 深)



CPU

处理器	Intel Core i7-3770 (3.4 GHz)
内存	8 GB SO-DIMM (DDR3) (2)
驱动器 (m-SATA)	60 GB
驱动器 (HDD)	2.5 英寸, 500 GB (12)
扩展总线	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

输入 / 输出

LAN	RJ-45 (2) 100BASE-T 100BASE-TX SFP+ (1) 10GBASE-SR/LR (附加卡) 1) 2)
-----	---

- 1) 连接到本设备的网卡
- Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

有关网卡的详细信息, 请访问以下网址。
<http://www.intel.com/support/go/network/adapters/userguide.htm>
2) 仅当连接 SFP+ 模块时支持。

USB (前面板 / 后面板)

Super Speed USB (USB 3.0), A 型
(6 个, 前面板 2 个, 后面板 4 个)
正面: 支持功率输出 (900 mA/ 端口)
背面: 右下方端口支持功率输出
(900 mA), 其他端口则不支持

HDMI

A 型 (1)
HDMI 版本 1.4a,
最大分辨率为 1920 × 1200,
60 Hz

DisplayPort

DisplayPort (1)
DisplayPort 版本 1.1a,
最大分辨率为 2560 × 1600,
60 Hz

可选配件

PWSK-101 开关电源

设计与技术规格如有变更, 恕不另行通知。

视操作环境而定, 网络上未经授权的第三方可能可以访问本装置。将本装置连接至网络时, 必须确认网络有安全保护。

注意

- 在记录前, 请始终进行记录测试, 并确认记录是否成功。
SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障或由记录介质、外部存储系统或者任何其他介质或存储系统记录的任何形式的记录内容的损害不作 (包括但不限于) 退货或赔偿。
- 在使用前请始终确认本机运行正常。
无论保修期内外或基于任何理由, SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等, 无论是在保修期以内或者以外, Sony 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对内部存储系统、记录介质、外部存储系统或任何其他介质或存储系统上记录的任何数据的丢失、修复和还原概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

- Windows 是 Microsoft Corporation 在美国和其他国家 / 地区的注册商标。
- Google Chrome 是 Google Inc 的商标或注册商标。使用本设备前, 请务必先阅读安装手册 (独立文档) 中的 “最终用户许可协议”。而且, 本文未使用 ® 或 ™ 符号。

목차

개요	66
시스템 구성 및 연결	66
지원 장치	66
지원되는 드라이브	66
지원되는 NIC	66
부품의 명칭과 기능	67
앞면	67
앞면 (패널 제거됨)	67
뒷면	68
설정	69
초기 설정	69
응용 프로그램 시작 및 종료	69
응용 프로그램 설정	70
시스템 설정	70
Maintenance Web Application 작동	70
사용 주의 사항	71
사양	72

KR

안전을 위해 PWS-100 사용 설명서 (기본 제공)에 나와 있는 주의 사항을 읽어보시기 바랍니다.

개요

PWS-100MG1 은 4K- 라이브 시스템의 서버에 저장된 파일을 아카이빙하고 미디어에 저장된 파일을 검색하기 위해 PWA-MGW1 Media Gateway Software 를 사용하는 시스템입니다. 광학 디스크 아카이브 카트리지, 프로페셔널 디스크, SxS 메모리 카드, 하드 디스크 드라이브를 저장 매체로 사용할 수 있습니다.

작동에 대한 자세한 내용은 PWA-MGW1 의 도움말을 참조하십시오.

시스템 구성 및 연결

장치는 이더넷을 통해 서버에 연결되고, 드라이브 장치는 장치의 USB 포트에 연결됩니다.

고객을 위한 알림

장치 설치에 Sony 서비스 직원 또는 서비스 교육을 받은 기술자가 수행해야 합니다.

지원 장치

다음과 같은 장치와의 작동이 인증되었습니다.

지원되는 드라이브

다음과 같은 드라이브와의 작동이 인증되었습니다.

ODS 드라이브

- ODS-D55U
- ODS-D77U

프로페셔널 디스크 드라이브

- PDW-U1
- PDW-U2

SxS 메모리 카드 USB 리더 / 라이터

- SBAC-US10
- SBAC-US20
- SBAC-US30

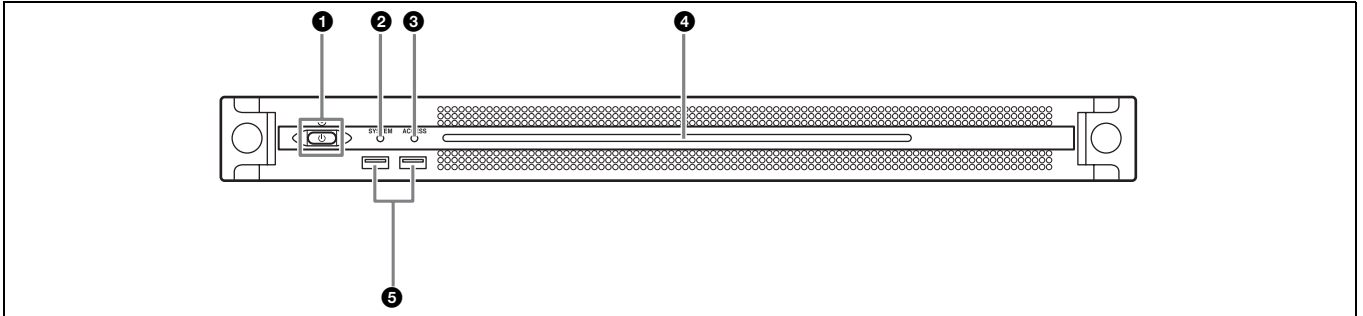
지원되는 NIC

다음과 같은 10GbE 네트워크 카드와의 작동이 인증되었습니다.

Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1

부품의 명칭과 기능

앞면



① On/Standby 버튼 및 표시등

장치를 켜고 끕니다 (대기 상태). 전원 코드를 연결하면 장치가 대기 상태가 되며 표시등이 빨간색으로 켜집니다 . 대기 상태에서 On/Standby 버튼을 누르면 장치가 켜지고 표시등이 녹색으로 켜집니다 . On/Standby 버튼을 2 초 동안 누르고 있으면 장치가 대기 상태로 전환되고 표시등이 빨간색으로 켜집니다 . 장치가 켜진 상태에서 대기 상태로 전환되어 표시등이 빨간색으로 켜진 후 장치를 다시 켜려면 On/Standby 버튼을 3 초 이상 누르고 있습니다 . 전원 코드가 분리되면 표시등은 꺼집니다 .

② SYSTEM 표시등

장치의 상태를 나타냅니다 .
녹색 : 정상 작동 중입니다 .
녹색으로 깜박임 (1 초에 한 번) : 시스템이 부팅 중이거나 대기 상태로 전환 중입니다 .
주황색으로 깜박임 (1 초에 한 번) : 경고가 발생했습니다 .
빠른 속도로 읽기 깜박임 (1 초에 4 번) : 오류가 발생했습니다 .

③ ACCESS 표시등

스토리지에 대한 액세스 상태를 나타냅니다 .
꺼짐 : 스토리지에 액세스하지 않음
파란색 : 스토리지에 액세스함

④ 앞쪽 패널 LED

웹 응용 프로그램의 설정에 따라 켜집니다 . LED 는 Maintenance 화면의 [Settings] 페이지에서 [001: LINE LED] 를 통해 구성됩니다 .

⑤ USB 커넥터 (앞쪽 패널)

키보드와 마우스에 연결하여 장치를 초기화합니다 . 이 문서에 설명되지 않은 USB 장치는 지원되지 않습니다 .

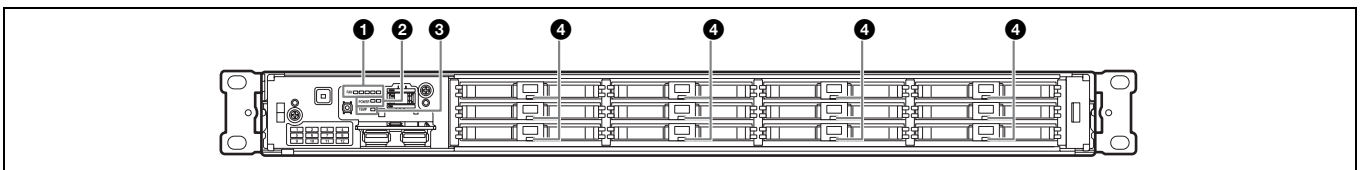
참고

- 앞쪽 패널의 양쪽 USB 포트는 모두 전원 공급 (900 mA) 을 지원합니다 .
- SuperSpeed USB 케이블을 사용하십시오 .

앞면 (패널 제거됨)

SYSTEM 표시등 또는 웹 응용 프로그램에서 오류가 표시되면 앞면 패널을 제거하여 하드웨어 구성요소의 상태를 확인할 수 있습니다 .

앞쪽 패널을 제거하려면 왼쪽과 오른쪽에 있는 나사를 풀 다음 앞쪽으로 패널을 당기십시오 .



① FAN 표시등

팬에 문제가 발생하면 해당하는 팬 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

② POWER 표시등

AC 전원 공급 장치에 문제가 발생하면 해당하는 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

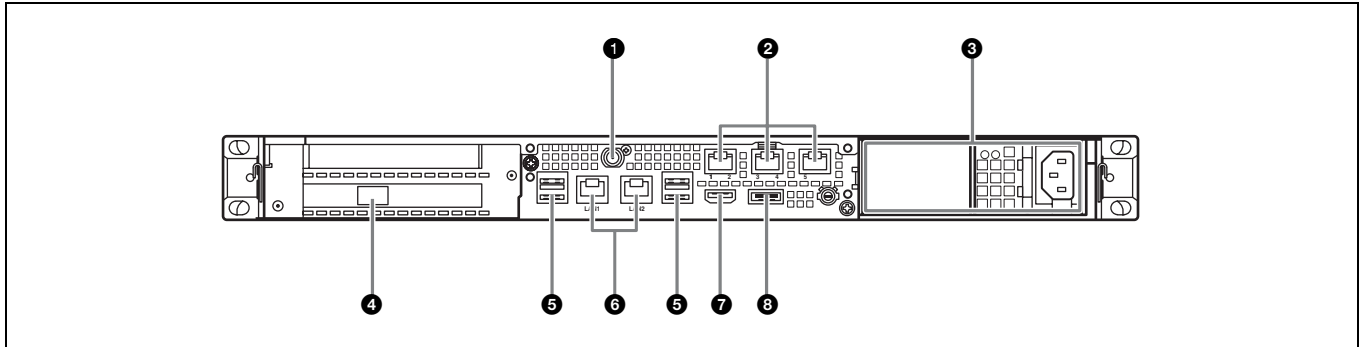
③ TEMP 표시등

장치 내에 비정상적인 고온이 감지되면 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

④ HDD 상태 표시등

HDD에 대한 경고가 발생하면 해당 표시등이 빨간색으로 켜집니다. 해당 HDD에 문제가 발생하거나 절전 모드에 있거나 제거된 경우 표시등이 꺼집니다.

뒷면



① SYSTEM TC 커넥터

이 시스템에서는 사용되지 않습니다.

② 원격 커넥터 (1/2, 3/4, 5)

이 시스템에서는 사용되지 않습니다.

③ AC 전원 공급 장치

전원 코드를 꽂고 전원 콘센트에 연결합니다. 출하 시에는 AC 전원 공급 장치만 설치되어 있습니다.

선택사양인 두 번째 전원 공급 장치는 더 많은 전원 공급을 위해 설치할 수 있습니다. 안정성이 요구되는 시스템에 사용될 경우 이러한 추가 전원 공급을 통해 전원 공급 장치에 문제가 발생했을 때에도 장치가 작동할 수 있습니다.

전원 공급 장치의 설치 또는 교체에 대한 자세한 내용은 Sony 영업 담당자나 서비스 담당자에게 문의하십시오.

④ SFP+ 슬롯

SFP+ 모듈에 장착합니다.

⑤ USB 커넥터 (뒤쪽 패널)

USB 케이블을 사용하여 드라이브 장치에 연결합니다. 이 문서에 설명되지 않은 USB 장치는 지원되지 않습니다.

참고

- 뒤쪽 패널의 4개 USB 커넥터 중에 오른쪽 아래 포트만 전원 공급 (900 mA)을 지원합니다. 다른 3개 포트는 전원 공급을 지원하지 않으며 USB 커넥터에서 전원 공급이 필요하지 않은 USB 장치를 연결하는 데 사용해야 합니다.
- SuperSpeed USB 케이블을 사용하십시오.

⑥ LAN 커넥터

기가비트 이더넷 네트워크에 연결합니다.

⑦ HDMI 커넥터

HDMI 케이블을 사용해 모니터에 연결합니다. Sony의 HDMI 케이블만 사용하십시오.

추천 케이블 (예): DLC-HE20XF HIGH SPEED HDMI 케이블 (2 m)

⑧ DisplayPort 커넥터

DisplayPort 케이블을 사용하여 모니터에 연결합니다.

다음 추천 케이블을 사용하십시오.

- LINDY 41630 4K-호환 DisplayPort 케이블 (1 m)

다음 디스플레이의 호환성이 확인되었습니다.

- ASUS: PB248Q

참고

DisplayPort-DVI 변환 케이블 또는 DisplayPort-HDMI 변환 케이블을 사용하는 경우 활성형 케이블을 사용하십시오.

설정

초기 설정

장치를 사용하기 전에, 장치 내 Windows 설정을 구성하십시오. 아래 설명은 Windows 8의 표준 설정을 설명한 것입니다.

참고

장치를 재부팅하려면, 먼저 장치를 종료한 다음 Windows를 재부팅할 필요 없이 앞쪽 패널에 있는 On/Standby 버튼을 다시 누르십시오.

- 1 키보드와 마우스를 앞쪽 패널에 있는 USB 커넥터에 연결하고, 모니터를 DisplayPort 커넥터 또는 뒤쪽 패널에 있는 HDMI 커넥터에 연결합니다.
- 2 On/Standby 버튼을 껍니다.
- 3 Windows 로그인 화면이 나타나면, 사용자 이름에 "mgw"를, 암호에 "mgw"를 입력하고 로그인합니다.

네트워크 구성

- 1 LAN 케이블을 장치의 뒤쪽 패널에 있는 LAN 커넥터에 연결하고 다른 쪽 끝을 네트워크에 연결합니다.
- 2 제어판의 [Network and Internet]에서 [View network status and tasks]를 클릭합니다.
- 3 [Connections]에서 LAN 케이블로 연결된 장치를 클릭합니다.
- 4 [Properties] 버튼을 클릭합니다.
- 5 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)]를 선택한 다음 [Properties] 버튼을 클릭합니다.
- 6 IP 주소와 기타 설정을 변경합니다.
- 7 [Advanced] 버튼을 클릭하여 DNS, WINS 및 기타 설정을 구성합니다.
- 8 완료되면 [OK] 버튼을 클릭합니다.

날짜 및 시간 설정

- 1 [Clock, Language, and Region] 제어판의 [Date and Time]에서 [Set the time and date]을 선택합니다.
- 2 [Date and Time] 탭에서 [Change time zone]을 클릭하여 시간대를 선택합니다.
- 3 [Date and Time] 탭에서 [Change date and time]을 클릭하여 날짜와 시간을 설정합니다.
- 4 [Internet Time] 탭에서 [Change settings] 버튼을 클릭합니다.
- 5 NTP 서버를 지정한 다음 [Update Now] 버튼을 클릭합니다.
- 6 NTP 서버를 사용하여 시간을 정기적으로 수정하려면 [Synchronize with an Internet time server]에 확인 표시합니다.

로그아웃

완료되면 Windows에서 로그아웃합니다.

- 1 마우스 커서를 화면 오른쪽 상단 구석으로 이동시켜 Charms 바를 표시한 다음 [Start]를 클릭합니다.
- 2 화면의 오른쪽 상단에 있는 계정 이름을 클릭한 다음 [Sign out]을 클릭합니다.

응용 프로그램 시작 및 종료

PWA-MGW1 시작

- 1 장치를 껍니다.
- 2 Google Chrome를 시작합니다.
- 3 주소 표시줄에 "localhost:8080" URL을 입력하고 Enter 키를 누릅니다.

로그인 화면이 나타나지 않는 경우

Chrome 메뉴에서 [Settings] > [Show advanced settings...] > [Reset browser settings]를 클릭하여 브라우저를 재설정합니다.

- 4 사용자 ID와 암호를 입력하여 로그인합니다.

참고

- PWA-MGW1 은 절전 기능을 지원하지 않습니다 . 장치가 작동하는 도중에 절전 모드로 전환되지 않도록 해야 합니다 .
- 도움말 인터페이스 언어 (영어/일본어/중국어) 를 변경하려면 Google Chrome 에서 언어 설정을 변경하십시오 .
Chrome 메뉴에서 [Settings] > [Show advanced settings...] > [Languages] > [Language and input settings...] 를 클릭하고 원하는 언어를 목록 맨 위로 끄십시오 .

PWA-MGW1 종료

1 Google Chrome 를 종료합니다 .

Google Chrome 를 종료하더라도 PWA-MGW1 은 종료되지 않습니다 .
Google Chrome 을 종료하기 전에 PWA-MGW1 을 종료하려면 , Settings 화면의 Maintenance 페이지에 있는 [Terminate] 버튼을 클릭합니다 .

응용 프로그램 설정

응용 프로그램을 시작하고 필요한 시스템 설정을 구성합니다 .

구성에 대한 자세한 내용은 PWA-MGW1 의 도움말 말을 참조하십시오 .

시스템 설정

웹 응용 프로그램의 Maintenance 화면에서 시스템 설정을 구성합니다 .

Maintenance 화면에 대한 자세한 내용은 "Maintenance Web Application 작동 "(70 페이지) 을 참조하십시오 .

Maintenance Web Application 작동

시스템 관리자용 Maintenance Web Application 의 작동에 대한 자세한 내용은 장치에 로그인한 후 바탕 화면의 바로 가기 아이콘을 클릭하여 사용 설명서를 참조하십시오 .

사용 주의 사항

내장 HDD 가 있는 제품에 대한 주의 사항

이 장치에는 내장 하드 디스크 드라이브 (HDD) 가 있습니다. HDD 는 정밀 장치이므로 충격, 진동, 정전기가 발생하거나 고온 또는 높은 습도에서 사용하는 경우 데이터가 손실될 수 있습니다. 장치를 설치하여 사용하기 전에 다음 주의 사항을 잘 따르십시오.

충격이나 진동으로부터 보호

충격이나 진동이 발생하면 HDD 가 손상되어 HDD 내의 데이터가 손실될 수 있습니다.

- 이 장치를 운반할 때는 지정된 포장재를 사용하십시오. 달리 (dolly) 또는 이와 유사한 이동 장비에 싣고 운반하는 경우, 과도한 진동이 발생하지 않는 유형을 사용하십시오. 과도한 충격과 진동이 발생하면 HDD 가 손상될 수 있습니다.
- 전원이 켜진 상태에서는 장치를 이동하지 마십시오.
- 장치의 패널 또는 외부 부품을 빼지 마십시오.
- 장치를 바닥 또는 기타 표면에 놓을 때는 평평하고 안정된 표면에 놓으십시오.
- 진동을 발생시킬 수 있는 다른 기기 근처에 장치를 놓지 마십시오.
- 장치를 옮길 때는 항상 전원을 끄십시오.

전원을 끈 후 30 초 동안 대기

전원을 끈 후 잠시 동안은 HDD 내부의 플래터가 계속 회전하면서 HDD 의 헤드가 안전한 위치로 이동합니다. 이 기간 동안 장치는 정상 작동 중일 때보다 충격과 진동에 훨씬 민감합니다. 전원을 끈 후 최소 30 초 동안은 장치에 아주 약한 충격도 가하지 않도록 하십시오. 이 기간이 지나면 하드 디스크가 완전히 정지하므로 장치를 원하는 대로 조작할 수 있습니다.

온도 및 습도 관련 주의 사항

온도와 습도가 지정된 범위에 속하는 장소에서만 장치를 사용하고 보관하십시오. (이 장치의 사양을 완전하게 준수하도록 장치를 사용하십시오.)

HDD 에 오류가 있는 경우

HDD 가 오작동하는 경우에도 위의 모든 주의 사항을 따르십시오. 문제를 진단하고 해결할 때까지 추가적인 피해가 발생하는 것을 막을 수 있습니다.

HDD 및 기타 소모품 교체

HDD 와 배터리는 정기적으로 교체해야 하는 소모품입니다.

실내 온도에서 작동 시 정상 교체 주기는 2 년 ~ 5 년입니다.

하지만 이 교체 주기는 일반 지침을 나타내며 해당 부품의 기대 수명을 보장하지는 않습니다. 부품 교체에 대한 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

교체 주기에 대한 자세한 내용은 Sony 영업 담당자나 서비스 담당자에게 문의하십시오.

전원 공급 주의 사항

본 기기가 작동하는 도중에 갑자기 끄면 데이터 손실이 발생할 수 있습니다. 데이터 무결성을 유지하려면 무정전 전원 공급 장치 (UPS) 를 사용하는 것이 좋습니다.

언제나 전원 코드를 분리하거나 차단기를 끄기에 앞서 기기의 On/Standby 버튼을 눌러 기기를 멈추십시오.

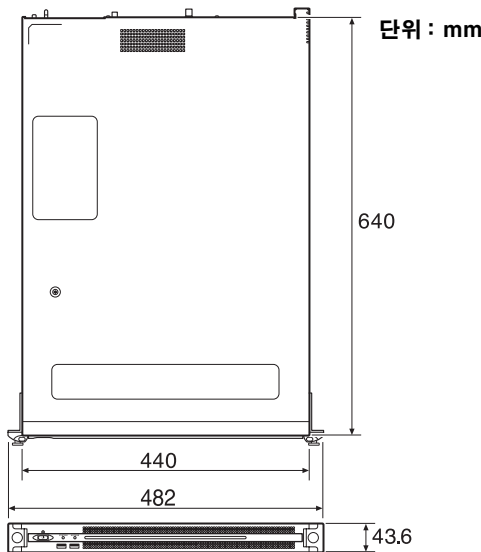
USB 장치 주의 사항

자체 전원 공급 USB 장치 (ODS-D77U 등) 에 연결되었을 때 장치를 사용하는 경우, 장치가 켜진 타이밍에 따라 해당 장치가 인식되지 않을 수 있습니다. 이런 경우 USB 장치를 켜다가 다시 켜거나, USB 케이블을 분리했다가 다시 연결하십시오.

사양

일반

사용 전원	100 V ~ 240 V AC
	50/60 Hz
소비 전력	235 W
대기 소비 전력	3 W 이하
작동 온도	5 °C ~ 35 °C
보관 온도	-20 °C ~ +60 °C
작동 습도	20% ~ 90%(상대 습도)
보관 습도	5% ~ 80%
중량	14 kg
크기	440 × 43.6 × 640 mm (너비 / 높이 / 깊이)



CPU

프로세서	Intel Core i7-3770(3.4 GHz)
메모리	8 GB
	SO-DIMM(DDR3)(2)
드라이브 (m-SATA)	60 GB
드라이브 (HDD)	2.5 인치 , 500 GB(12)
확장 버스	PCIe Gen2 8Lane(30 W)(2)

입력 / 출력

LAN	RJ-45(2)
	1000BASE-T
	100BASE-TX
	SFP+ (1)
	10GBASE-SR/LR (Add-in Card) 1) 2)

- 1) 장치에 연결된 네트워크 카드
 - Intel Ethernet Converged Network Adapter X520-DA1네트워크 카드에 대한 자세한 내용은 다음 사이트를 방문하십시오 .
<http://www.intel.com/support/go/network/adapter/userguide.htm>
- 2) SFP+ 모듈이 장착된 경우에만 지원됩니다 .

USB(앞쪽 패널 / 뒤쪽 패널)

Super Speed USB(USB 3.0)

타입 A(앞쪽 6, 2, 뒤쪽 4)

앞쪽 : 전원 공급 지원

(900 mA/ 포트)

뒤쪽 : 오른쪽 아래 포트는 전원 공급

지원 (900 mA), 나머지 3 포트는

지원 안 함

HDMI

타입 A(1)

HDMI 버전 . 1.4a,

1920 × 1200 최대 해상도 , 60 Hz

DisplayPort

DisplayPort(1)

DisplayPort 버전 . 1.1a,

2560 × 1600 최대 해상도 , 60 Hz

옵션 액세서리

PWSK-101 옵션 전원 공급 장치

디자인과 사양은 사전 통지 없이 변경될 수 있습니다 .

운영 환경에 따라 승인되지 않은 제 3 자가 네트워크를 통해 제품에 액세스할 수 있습니다 . 제품을 네트워크에 연결할 때 네트워크가 안전하게 보호되고 있는지 확인하십시오 .

주의

- 사용 전에는 항상 테스트 기록을 실시하여 정상적으로 기록되는지 확인하십시오.
SONY는 본체, 기록 매체, 외부 기억장치 시스템, 어떤 형식의 내용을 기록하는 기타 매체 또는 기타 기억장치 시스템의 오류로 인한 손해에 대해서 배상이나 변상에 대한 일체의 책임을 지지 않습니다.
- 사용 전에는 항상 정상적으로 작동하는지 확인하십시오.
SONY는 본체의 오류로 인한 현재 또는 미래 이익의 손실에 대한 손해에 대해서 보증기간 중이거나 보증기간 경과 후 또는 어떠한 이유에도 배상 또는 변상하지 않습니다.
- SONY는 이 장치에 의해 발생했거나 제3자가 제기한 어떠한 종류의 보상 청구에 대해서도 책임을 지지 않습니다.
- SONY는 내부 기억장치 시스템, 기록 매체, 외부 기억장치 시스템 또는 기타 매체나 기억장치 시스템에 기록된 데이터의 손실, 복원 또는 복제에 대해 책임을 지지 않습니다.
- SONY는 어떤 상황이든 상관 없이 이 장치와 관련하여 발생할 수 있는 서비스의 해지 또는 중단에 대해 책임을 지지 않습니다.

- Windows는 미국 및 다른 국가에서 Microsoft Corporation의 등록 상표입니다.
 - Google Chrome은 Google Inc.의 상표 또는 등록 상표입니다.
- 이 문서에 인용한 기타 제품 이름 또는 시스템 이름은 각 소유자의 등록 상표 또는 상표입니다. 또한, ® 또는 ™ 기호는 텍스트에 사용되지 않습니다.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Les donnees contenues dans ce manuel sont des informations dont Sony Corporation est proprietaire et qui sont destinees exclusivement a l'usage par les acquereurs de l'equipement decrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des operations ou entretiens de l'equipement a moins d'une permission ecrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschliesslich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind.

Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

Le informazioni contenute nel presente manuale sono di proprietà di Sony Corporation e il relativo uso è destinato solamente agli acquirenti dell'apparecchio descritto in questo documento.

Sony Corporation vieta espressamente la duplicazione in parte o per intero di questo manuale e il suo utilizzo per scopi differenti dal funzionamento o manutenzione dell'apparecchio ivi descritto, senza previo permesso scritto di Sony Corporation.

El material de este manual contiene informacion que es propiedad de Sony Corporation y se destina al uso por parte de los compradores del equipo descrito en este manual.

Sony Corporation prohíbe expresamente la duplicación de cualquier parte de este manual o el uso del mismo para cualquier proposito diferente al funcionamiento o el mantenimiento del equipo descrito en este manual sin la autorización expresa por escrito de Sony Corporation.

本手册中包含的信息属于 Sony Corporation 公司所有，只有购买本手册中所述设备的消费者才可使用。

在未获得 Sony Corporation 明确书面许可的条件下，Sony Corporation 禁止任何人对本手册中的任何部分进行复制，或者出于任何目的使用本手册中的任何内容，但为操作或者维护此手册中所述的设备除外。

이 설명서에 포함된 자료는 Sony Corporation 의 재산인 정보로 구성되어 있으며, 이 설명서에 설명된 장비의 구입자만 사용하도록 되어 있습니다 .

Sony Corporation 은 Sony Corporation 의 명시적인 서면 승인 없이 본 설명서 부분의 복제 또는 본 설명서에 설명 된 장비의 작동이나 유지보수 이외의 목적을 위한 사용을 금지합니다 .

出版日期：2015年5月

PWS-100MG1(SYL/CNC)
4-540-891-03(1)

Sony Corporation
<http://www.sony.net/>

Printed in Japan
2015.05 32
© 2014